

エコアクション21

環境活動レポート2013



人と企業の中に…KDP



大阪府大阪市港区築港2-1-2

TEL 06-6577-2977

FAX 06-6577-2978

対象期間：2013年4月1日～2014年3月31日

作成日：2014年4月10日

環境活動レポート2013

2

目次 CONTENTS

頁

• 目次 (CONTENTS)	2
• ごあいさつ (TOPメッセージ)	3
• 会社概要	4
• 会社沿革 (KDPのあゆみ)	5
• KDP全体組織図	6
• 環境経営システム組織体制	7
• 経営理念	8
• 環境方針・環境保全への行動指針	9
• 登録事業所の概要	10-11
• 物流ソリューションサービス	12-17
• 環境への負荷の自己チェックシート	18-19
• 2012年度環境活動報告書	20-28
• 環境活動の取り組み計画と評価	29
• みんなでエコACTION	30-32
• 生物多様性への配慮 (植樹祭等)	33
• グリーン化提案 (LED化提案による電気代削減!)	34
• 物流センターの省エネ化 (照明LED化シミュレーション)	35
• 82.5%CO2削減 (LEDsy透明によるCO2削減)	36
• 業顔別事例 (エコ包装で資材の省力化)	37
• 環境活動計画及びその評価、次年度取り組み内容	38
• 環境関連法規制等の遵守状況	39
• 火災訓練実施	40
• 編集後記&代表者による全体の評価と見直し	41
• ハイライト (大阪市主催: 3Rリーダー賞受賞!)	42
• ハイライト (なにわエコ会議・環境美化貢献賞受賞!)	43
• ハイライト (中同協全国総会にて・社員と共に賞受賞!)	44
• ハイライト (これまでの各種表彰状)	45
• ハイライト (社内活動報告)	46
• ハイライト (企業と地域が手を取り合うまちづくり)	47
• Thank You! 君たちの未来が見えるかい?	48



ごあいさつ

近年地球温暖化により、降雨量の変化や異常気象が多発し、世界的に深刻な影響がでているとされます。

そもそも地球環境問題とは何でしょうか？ それは、間違いなく人間活動の肥大化と考えます。これまで私たちは、ちょっとした利便性を得るために、大量のエネルギーや地下資源を使ってきました。それは企業活動に於いても同じことが言えます。常に自然に対する加害者の立場をとってきたのです。人間活動による温室効果ガスの増加です。

それは化石燃料の使用や森林の減少などにより、大気中の温室効果ガスの濃度が上昇しているのです。その繰り返しの結果が今日の膨大な環境負荷となり、「エネルギー、資源、生物多様性、食料、水、人口、気候変動」の問題を引き起こしてしまったのです。そして、これらの問題は、このまま何もしなければ2030年頃限界に達する可能性も高いと考えられています。ですから、残された時間はあまりありません。地球環境問題は人間活動の肥大化をいかに停止縮小出来るかということになります。

私達は今、地球温暖化が引き起こす様々な影響が、人類のみならず地球上全ての生命に関わる未来を選択しなければならないという、歴史上重大な転換点にさしかかっています。各界のリーダーも政府も、そして市民も何らかの行動を起こそうとしています。

温暖化の影響を最もひどく受けるのは、私たちの子供たちであり孫たちです。数十年先の将来を考えて行動し、私たちが今ままだに行っている事が数十年後、数百年後の未来を決定する事になるからです。未来に生きる子供たちには、その時の自分たちが住む世界を選ぶことができません。

美しい地球、持続可能な社会を目指して行くために、環境負荷低減に向けて「自主的、積極的」に活動にすることが、私たちの責務と考え、自社、周辺地域や取引先とも「協働」して「安全・安心」でより豊かな暮らしができる地域社会を目指し、夫々が環境負荷低減への取り組みに対する意識を持ち、企業内のみならず個人の家計分野における温暖化防止に取り組む事は重要だと考えます。

そして2007年度より開始した、大阪府中小企業家同友会が主催し推進する、グリーン化プログラムにおける植樹運動を地域の子どもたちや学生、行政をも巻き込んだ生物多様性保全の取り組みに積極的に参加し、地域の皆様とともに社会貢献活動や環境保全活動に取り組んでまいります。

株式会社 KDP

代表取締役会長 金谷 尚



会社概要

Company profile

アウトソーシング&人材派遣
株式会社 **KDP**

4

名 称 株式会社KDP
所在地 大阪市港区築港2-1-2
代表者 代表取締役会長 金谷 宏
設 立 平成4年4月1日
資本金 3,300万円
売上高 13億3,300万円
社員数 40名（パート4名含む）
業務内容 総合人材サービス、環境商品取扱

- ◆ 一般労働者派遣事業
- ◆ 有料職業紹介事業
- ◆ 業務請負事業
- ◆ 環境整備事業





KDPのあゆみ



5

環境関連トピックス

- ◆ 2007.10.16 (環境方針制定)
- ◆ 2008.06.11 (EA21認証取得)
- ◆ 2008年度
 - ✓ 同友エコ努力賞(20.4.24)
 - ✓ 同友の森に55本記念植樹
- ◆ 2009年度
 - ✓ 同友エコ事務局賞(21.4.24)
 - ✓ 八尾市民の森記念植樹
- ◆ 2010年度
 - ✓ なにわエコ会議二酸化炭素削減コンペ
 - ✓ 普及啓発賞(22.3.3)
 - ✓ 同友エコフェス環境レポート大賞(22.4.22)
 - ✓ 中同協全国協議会大分総会で、2011年度二酸化炭素削減貢献賞(23.7.27)
- ◆ 2011年度
 - ✓ なにわエコ会議二酸化炭素削減コンペ
 - ✓ 地球環境美化貢献賞(23.3.3)
 - ✓ 大阪市主催大阪市事業者リサイクルコンテスト
 - ✓ 大阪3Rリーダー賞受賞(23.3.17)
 - ✓ 中小企業家同友会エコフェスにて「エコフェスプロフェッショナル賞受賞(23.4.19)
 - ✓ 中小企業家同友会全国協議会札幌総会で、2011年度社員と共に賞受賞
 - ✓ 大阪市中央環状線に記念植樹
- ◆ 2012年度
 - ✓ なにわエコ会議 省エネ大賞受賞
- ◆ 2013年度
 - ✓ なにわエコ会議 省エネ優秀賞
 - ✓ 中小企業家同友会全国協議会地球環境委員会主催省エネコンペにて「二酸化炭素削減賞」受賞

創業から～社長交代まで

1992年4月：大阪市鶴見区で操業開始
 2000年9月：有限会社日本ロジコム設立
 2003年2月：有限会社リフォーマー設立
 2004年6月：一般労働者派遣事業開始
 2005年3月：株式会社KDPに商号変更
 2005年3月：なんばサテライト開設
 2005年8月：なんばサテライト閉鎖
 2005年8月：大阪市港区に本社移転
 2005年9月：(有)日本ロジコム吸収合併
 2006年8月：有料職業紹介業許可
 2006年9月：南大阪営業所開設
 2007年3月：大阪府中小企業家同友会入会
 2007年9月：経営理念の成文化
 2008年3月：役員研修講座卒業
 2008年4月：第1次経営指針成文化
 2008年5月：春の叙勲緑綬褒章受章
 2008年9月：7委員会の設置
 2008年10月：和歌山へ社員旅行
 2008年10月：新社長就任
 2009年09月：京橋営業所営業開始
 2009年10月：経営指針書の検証
 2009年03月：同友会大学卒業
 2009年04月：福岡営業所開設
 2009年04月：循環型農業開始
 2009年09月：福岡営業所閉鎖

社長交代から～現在まで

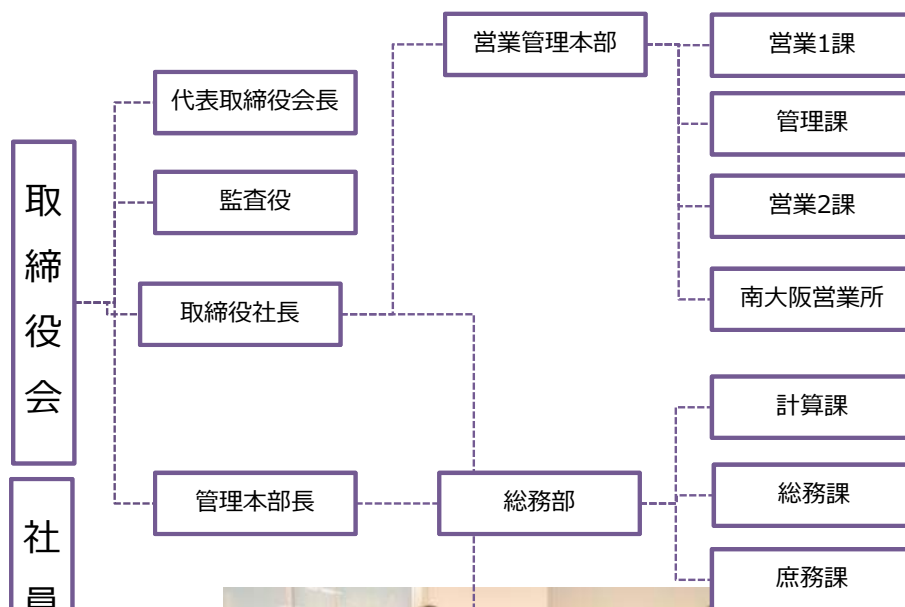
2009年11月：循環型農業断念
 2010年01月：取締役会の設置
 2011年03月：東北関東大震災
 2011年03月：京橋営業所閉鎖
 2011年04月：新社長就任
 2011年04月：20周年記念祝賀会
 2013年10月：熊本阿蘇にて記念植樹
 2013年11月：なにわエコ会議省エネ優秀賞



株式会社KDP 組織図

6

アウトソーシング&人材派遣
株式会社 **KDP**



CSR委員会【EMS・PMS】

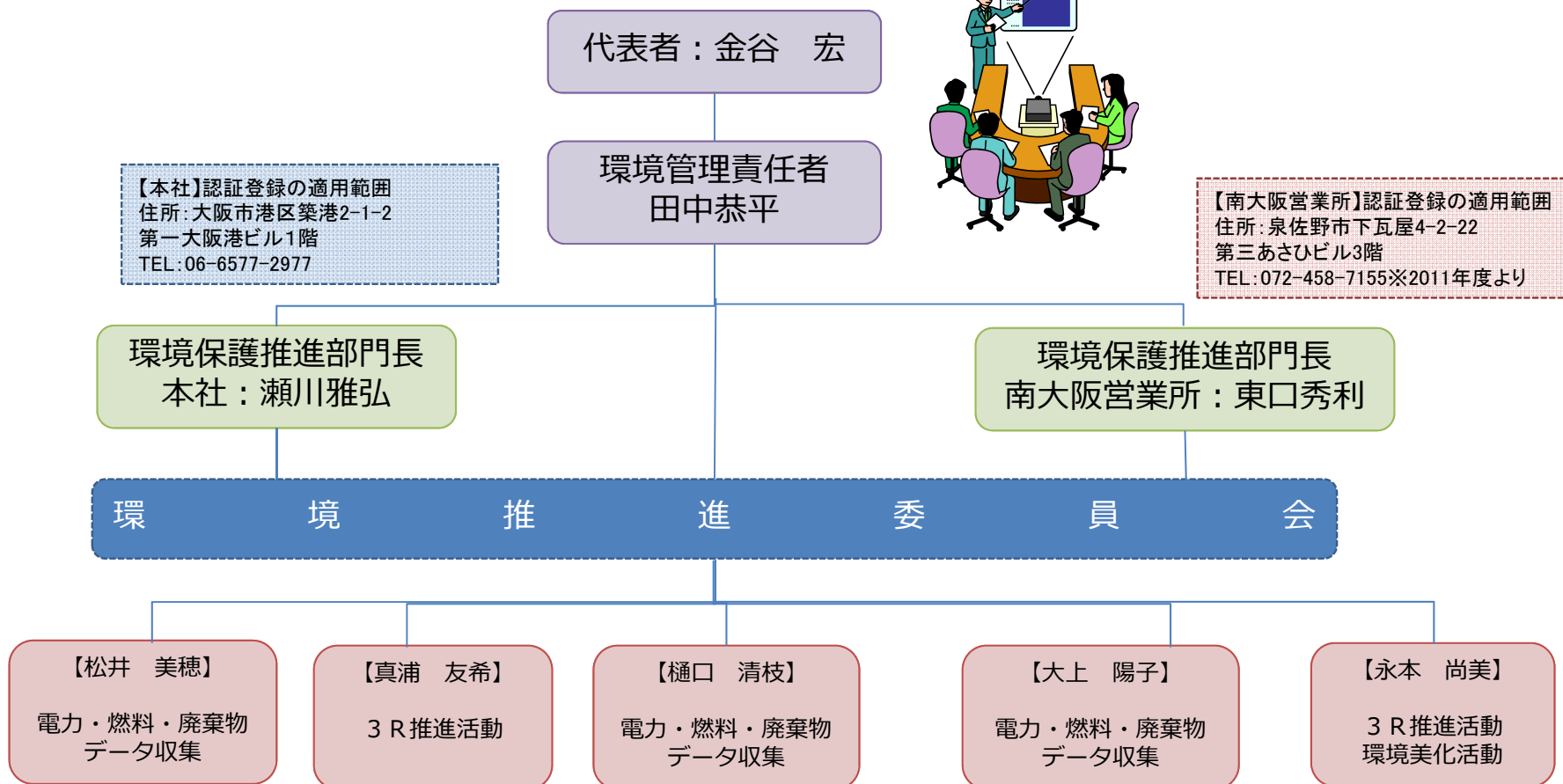


■環境経営システム組織体制

アウトソーシング&人材派遣
株式会社 **KDP**

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

7



経営理念

私たちは「理想の企業」を創造します
理想の企業のあるべき姿とは：

一、世界一の企業

世界一とは、売上や利益ではなく
「世界一愛される」企業を目指します

二、社員第一主義

企業を構成する最も大切な社員と
その家族の幸せを追求します

三、高潔な企業文化

あらゆる法律や規則を遵守し
常に公正で誠実な取引を行います

株式会社KDP 代表取締役会長 金谷 宏

■ 環境方針

私たち一人一人が環境行動宣言を～

アウトソーシング&人材派遣
株式会社 **KOP**



9

【環境方針】

- 私たちは、人材サービスを通じて、地域社会と深く関わり、その地域雇用の増進を図り、社員一人ひとりの才能を伸ばし、自己実現を果たす上での最高のステージとなることを願い、地域経済の発展に貢献します。そして人材サービスはもちろん、事業活動のすべての段階での環境負荷を低減し、持続可能な社会を目指します。未来の子供たちの笑顔の為に、私たち一人ひとりが環境行動宣言をし、自主的・積極的な取り組みを行います。
- 1. 私たちは具体的に次のことを宣言します。

【環境保全への行動指針】

1. 二酸化炭素排出量の削減 (電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減)
2. 廃棄物排出量の削減 (一般廃棄物の削減・循環廃棄物の削減)
3. 水道使用量の削減 (節水シール・節水コマ・呼び掛け)
4. 環境に配慮した資材の調達 (グリーン購入)
5. 社会貢献
 1. 地域環境美化運動促進 (会社周辺の清掃・環境美化啓発活動)
 2. 3Rの促進 (社員・スタッフの家庭内での3Rの促進・エコキャップ運動)
6. 生物多様性への配慮
 1. 在来種を中心の植樹活動 (中環森に毎年1回記念植樹を実施)
7. 物流倉庫のグリーン化
 1. グリーン化提案 (省エネタイプLEDの提案・環境に優しいフッ素樹脂コーティング)

※これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
3. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2007年10月16日
改定日：2012年04月30日

代表取締役会長 金谷 宏

～持続可能な社会の実現のために～

■登録事業所の概要

※登録事業所の概要は下記の通りです。

10

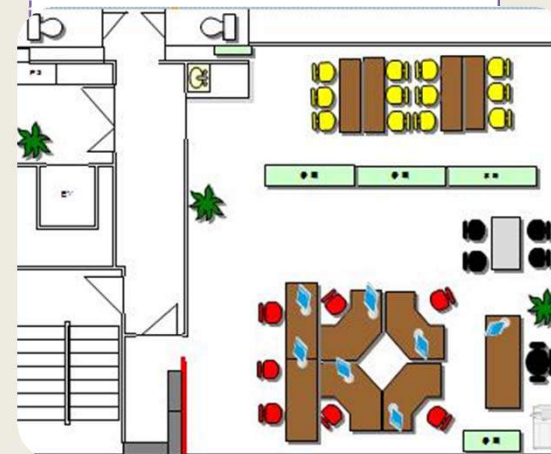


□事業者名・代表者	◆株式会社KDP 代表取締役会長 金谷 宏
□資本金	◆3,300万円
□設 立	◆1992年4月1日（平成4年）
□所在地（本社）	◆〒552-0021大阪市港区築港2-1-2第一大阪港ビル ➢TEL：06-6577-2977 FAX：06-6577-2978 ➢URL： http://www.kdp21.com/ E-mail:info@kdp21.com
□南大阪営業所	◆南大阪営業所：泉佐野市下瓦屋4-2-22第三あさひビル3F
□事業内容（認証・登録の範囲） □事業年度	◆総合人材サービス「一般労働者派遣事業・有料職業紹介事業・環境支援コンサルティング」 ◆4月～3月（活動レポート対象期間、2013年4月1日～2014年3月31日）

※本社事務所の見取り図。



※南大阪営業所の見取り図。



登録事業所の概要

※事業の規模・営業売上高は下記の通りです。



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

11

本 社

活動規模【単位】	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
売上高【百万円】	1,431	1,332	1,163	1,053	903
従業員【社 員】	27人	27人	39人	31人	31人
【契約社員】					
床面積【 m ² 】	330	330	330	330	330

南大阪

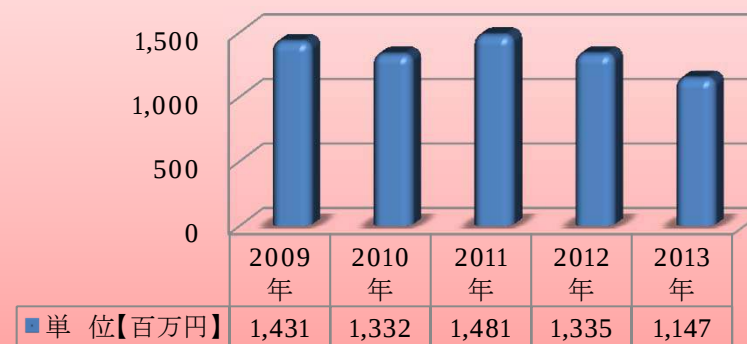
活動規模【単位】	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
売上高【百万円】	-	-	318	280	239
従業員【社 員】	7人	7人	8人	5人	5人
【パ・派遣社員】				2人	2人
床面積【 m ² 】	97	97	97	97	97

TOTAL

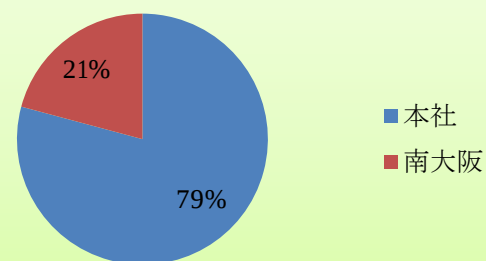
活動規模【単位】	売上【本社】	売上【南大阪】	売上合計
売上高【百万円】	903	239	1,143
従業員【社 員】	30人	6人	36人
【パ・派遣社員】	2人	2人	2人

売上高	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
単 位【百万円】	1,431	1,332	1,481	1,335	1,147

売上高 単位【百万円】



単位【百万円】



■ 事業内容



派遣業務といえば、一度派遣されればそこでしばらく同じ業務に就くのが普通です。しかしKDPではプロジェクト単位で仕事を受託しているため、1つの派遣先内で検品や梱包など、様々な種類の業務に就くことが可能です。思いがけなかった仕事にあなたの才能が隠れているかもしれません。実際に自分の能力、才能を現場で発見し、その道のプロフェッショナルになった先輩が沢山います。



KDPは通過点でかまいません。なぜなら皆さんに「その先」を見つけてもらいたいからです。今しか見ない派遣会社を脱却します。KDPは就業支援によって、新しい道を発見するお手伝いをする会社です。どうぞ私達を上手く利用して下さい。私達は、あなたの未来を一番に考えます。

12

人財発見会社 働きがいを実感する会社です。



普段店頭で見かける商品。実はそれは、KDPのスタッフが梱包した商品かもしれません。あなたがラインに乗せた商品を、誰かが買って行く。働きがいは、人や社会とのつながりの中で実感するものだと思います。またKDPでは現場一式を受託することが多いので、スタッフの意見が反映されやすい環境です。あなたの考えたラインで、あなたが乗せた商品が世の中へ流れて行く。自分が社会を動かしていることを実感してみませんか？



KDPの業務は仕事の種類が多く、人数の規模が大きいため、現場を長く続けるほど人を動かす力がつきます。派遣スタッフからスタートし、今は営業所や現場のリーダーとして活躍する人がKDPにはたくさんいます。また別の形で目標を達成し、通過していく人もたくさんいます。地道な努力を实らせ、花を咲かせる。KDPは人を咲かせ、人生を咲かせる会社です。

人材発見会社 あなたの隠れた才能を見つける会社です。

■ 事業内容

※人材派遣にかかわる当社のサービスは下記の通りです。



物流ソリューションサービス

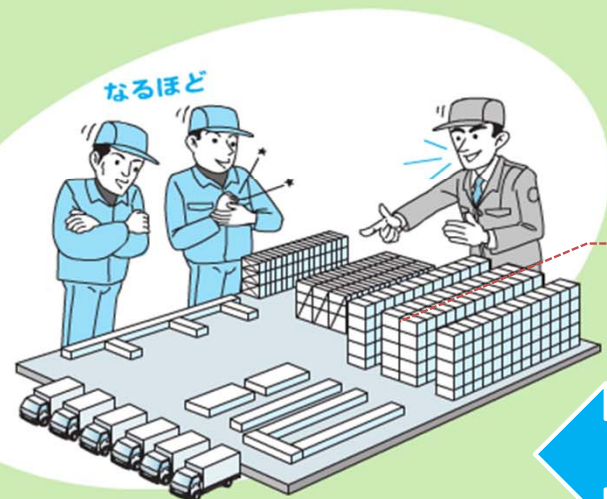
物流センターロジスティクスのコスト・高品質の仕組みを提案

ハードではなく“人”を中心とした最適化を図ります。

物流の現場は多種多様ですが、私達は人的な荷役を中心としたラインの立ち上げ、再構築…すなわち一般的な「ノンアセット」ではなく、経営資源の保有を根拠とした「フリーアセット」を強みとしております。

私たちは「ハードを持たずに柔軟性を発揮する」という基本方針のもと、個々の荷主の状況に応じて最適化を図っております。またその基本方針に従い、複数の物流機能会社などの専門家をアライアンスすることで、保有の技術に捕らわれないサービスをご提供できます。

“人”を中心に考えると、“モノ”が効率よく稼働するのは当然のことであり、ロケーション、オペレーション、シフトなど快適に作業のできる環境の設計、改善の案を進めて行きます。



輸送配送の課題



入荷と検品時の課題



輸送、配送の課題とその改善策

- 配送の経路が最適ではない
- 運輸経路見直し→トラック積載率と配送時間の平準化
- 荷物(貨物)の状況が掴めない
- トラックを大型化もしくは小型化し、最適化
→近隣センター、他社混載でミルクラン方式の採用など
- ドライバーの運転が乱暴
- 運転のマニュアル化と荷物の緩衝材などの使用
- 燃費が悪い、また燃料費がかかる
- 配送状況がわかるシステムの構築と待機時間やアイドリングを削減

入荷と検品時の課題とその改善策

- 人為的な手作業が多く、その確認のための時間も多
- 自動認識などのオートメーション導入
(バーコード、ICタグなど)
- 効率の悪いレイアウトにより作業フローにムダが発生
- ユニロード化により手作業部分を機械化し
自動化すべきフローに置き換える
- 一時置き場などが不明確で決まっていない
- 倉庫内の導線、レイアウトの見直し
- 同様のチェックが重複しすぎ(不必要な検品の繰り返し)
- チェック項目を再度洗い出し、整理する

- ・フリーアセット方式だから必要に応じて保管スペースを確保
- ・ヒット率を考えて、ロケーション設置
- ・総才数を計算して手配車両両方を効率的に管理します。

最適化

ご依頼から
アウトソーシングまで

オリエンテーション

- ・お客様のご要望の整理
- ・現行の人員の所存(移管)
- ・弊社調査隊の派遣
- ・実施内容の確認

棚入と保管時の課題



仕分け・ピッキング時の課題



出荷前検品の課題



包装・梱包時の課題



棚入と保管時の課題とその改善策

- 保管場所や置き場が統一されていない
- 商品管理の強化
(自動倉庫、ラック、マテハン機器導入)
- 商品サイズに応じた保管スペースが把握できていない
- 商品サイズに応じた保管開口へ変更
- 適切な空間活用がされていない
- ロケーション表示の見直しと商品管理徹底
- 棚や保管什器のレイアウト変更(出荷頻度、視認性)
- 必要ときに必要なモノがない、
廃盤商品の放置などが原因
- 滞留品廃棄ルール、在庫量管理を設ける

仕分け・ピッキング時の課題とその改善策

- 人の手作業に頼らざるを得ないピッキング作業
- 自動認識(バーコード・ICタグの導入など)で作業の補助
- どこになにがあるのか管理されていない
- デジタルピッキングカート等で間違いを補完
- ピッキングリストの順番とその導線がバラバラ
- ピッキングリストの見直しで最短距離化する
- 棚に表示する商品ラベルが見にくく、わかりづらい
- 出荷の頻度にあわせたロケーションへ変更
- 商品の傷防止策が構築されていない
- おのおのの商品に応じたピッキング方法、
手段の設定、マニュアル化

出荷前検品の課題とその改善策

- 人為的な手作業が多く、その確認のための時間も多
- 自動認識などのオートメーション導入
(バーコード、ICタグなど)
- 効率の悪いレイアウトにより作業フローにムダが発生
- ユニットロード化により手作業部分を機械化し、自動化
すべきフローに置き換える
- 一時置き場などが不明確で決まっていない
- 倉庫内の導線、レイアウトの見直し
- 同様のチェックが重複しすぎ(不必要な検品の繰り返し)
- チェック項目を再度洗い出し、整理する

包装・梱包時の課題とその改善策

- 荷姿の設定時に物流としての荷姿になっていない
- 荷姿研究、物流に最適化
- 行き過ぎた過剰な梱包・包装になってしまっている
- 必要最低限の梱包(商品の性質に合わせる)
- 梱包姿を定型化(標準化)する必要性
- 廃棄の削減のための
・リサイクル使用
・梱包材料のチョイスまたは研究開発

- ・百貨店や大型小売店のギフトの(エコ包装)簡易包装を提案・不良品の軽減措置
- ・発注段階での在庫圧縮による保管スペースと使用電気量の削減等の提案
- ・ミスや事故を未然に防ぐ術を知っているのでロス率が低い
- ・倉庫内で使用している水銀灯から省エネタイプLEDの提案※詳細はP18～P19参照

課題の発掘

- ・現状調査、ABC分析
- ・組織体制、運用案作成
- ・具体的な計画の策定(設備・手段)

Phase.1

- ・お客様と弊社の共同運営
- ・業務の安定稼働(段階的移転など)
- ・基本方針策定(運用ルールなど)
- ・情報システムの把握

Phase.2

- ・弊社主体の業務運用
- ・業務品質の検証
- ・Phase.1の段階に対しての業務改善

Phase.3

- ・フルアウトソーシング
- ・予算管理型の物流コスト形態
- ・継続的な品質
- ・コスト維持活動



物流業務請負サービス

お客様のニーズに的確・迅速・ローコストで最高の技術を提供いたします

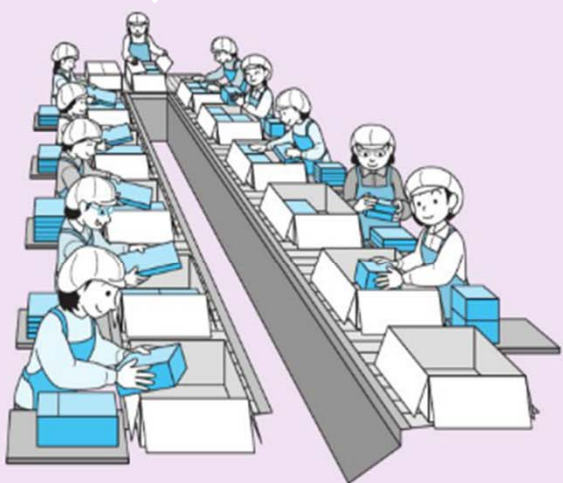
最適な作業フローで省エネ作業！

「センター業務受託サービス」は物流センターの「一連業務」を一括受託するサービスであり、事務機能からバックヤードの軽作業管理に至るまで一貫してサポートいたします。

このサービスの価値は数多くのお客様…特に、幅広い業務を営むお客様に認められてきました。

KDPでは業務管理、人員管理、安全性、生産管理、リスク回避に経営資源を集中し、これまでも、そしてこれからも充実かつ安定したサービスの提供に取り組んでいきます。

最適な作業フローで省エネ作業



センター業務受託サービス

人材、場所、最適な作業フローすべてをおまかせください。

数多くの請負・受託の経験は、物流技術の専門家だけでなく業務全体を管理するノウハウを培って参りました。その経験を活かし、お客さまの業務を管理、運営までトータルで受託いたします。

バックヤード受託サービス

お客さまの業務の中で、負荷の高い部分など一部のみの作業でも確実に迅速に行います。

管理業務から手をはなすことができ、ひいては、人件費などコストの削減にも繋がります。

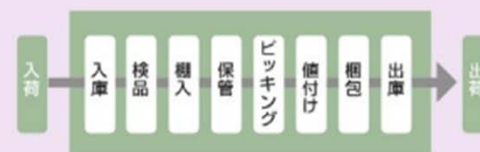
物流センター業務

物流事務業務



受注伝票の発行や入庫検品から出荷に至るまでの全工程をスピーディーに行います。
(伝票発行、入庫検品、棚補充、調品、検品、値付、梱包、出荷)

倉庫作業システム



検品のみ、梱包・出荷のみなど、お客さまの負荷の高い部分だけの受注も行います。物流の全工程を知る弊社だからこそ、部分だけの受注でも、確実に適確な作業を行います。

物流のアウトソーシング規模や、求められる人材レベルに応じたサービスとリソースを提供します。



戦略的物流オペレーションサービス

物流現場のリーダーの派遣により、業務の最適化、次期リーダーの育成を実現します

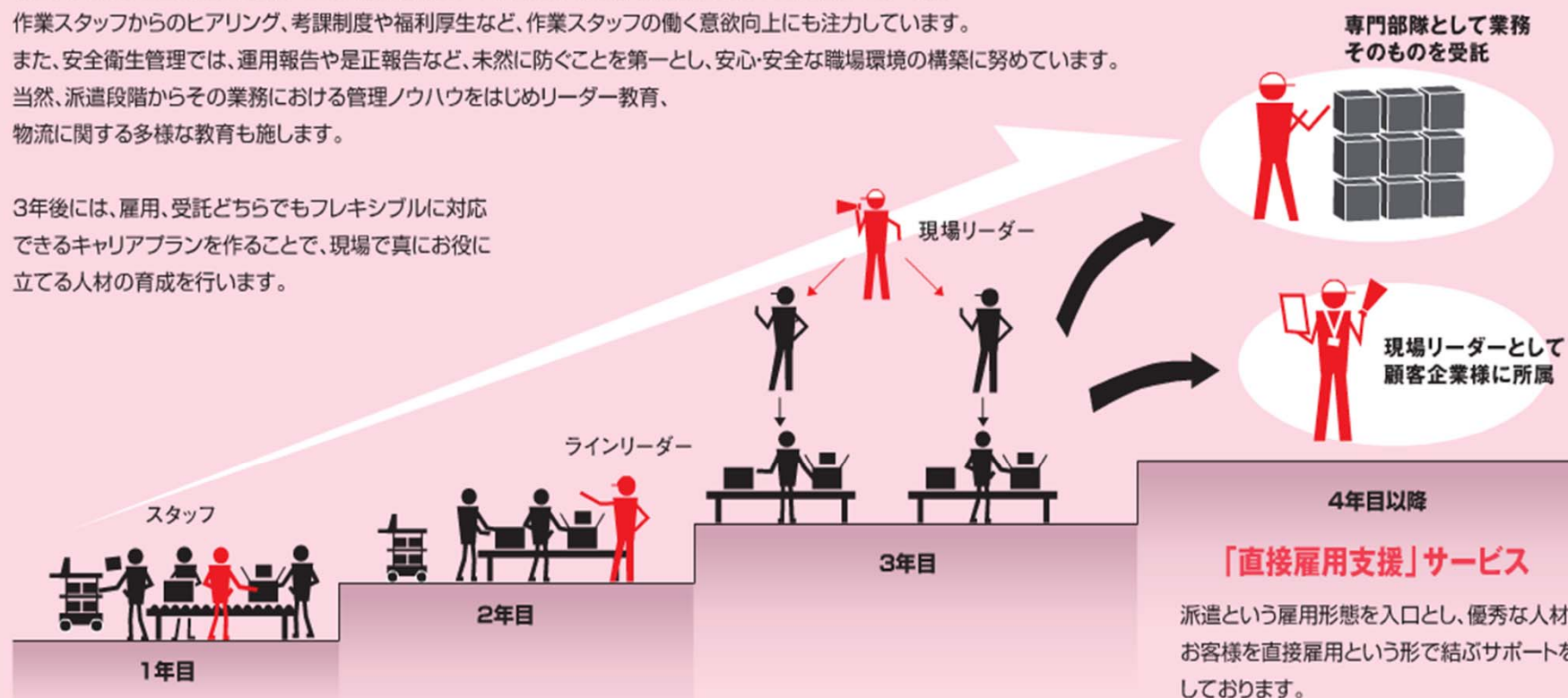
戦略的物流オペレーションサービスとは、

人員管理で業務の最適化！

帰属意識、モチベーションの高いスタッフを専門部隊として育成することで、派遣満期修了者の枠を超えて、顧客企業様に質の高いサービスを提供させていただく事業です。

特に人員管理の重要性を認識しており、教育指導、シフト管理、人員補充、労務管理などを充実させる一方、作業スタッフからのヒアリング、考課制度や福利厚生など、作業スタッフの働く意欲向上にも注力しています。また、安全衛生管理では、運用報告や是正報告など、未然に防ぐことを第一とし、安心・安全な職場環境の構築に努めています。当然、派遣段階からその業務における管理ノウハウをはじめリーダー教育、物流に関する多様な教育も施します。

3年後には、雇用、受託どちらでもフレキシブルに対応できるキャリアプランを作ること、現場で真にお役に立てる人材の育成を行います。



現場リーダースキル取得のサポート

スキルアップで生産性向上！

現場のリーダー、オペレーターとして求められるスキルの要求は年々高まってきています。

KDPでは個々に役割と責任を与え、日々自身を振り返ることで、業務の効率化を図っております。特にチームで目標を達成し、チーム全体の作業問題点や改善点に気付く力が身に付くよう、シフトやメンバーを構成しております。

またKDPの特長である多様な物流の現場経験を踏むことで、俯瞰的な視点を持たせ、ラインリーダーや現場リーダーのような多くの人員を管理できる人材を育成いたします。

派遣契約スタート

業務スキル習得期間	専門部隊育成期間(2年目～3年目)	受託・雇用選択
●現場全体の士気向上 御社の業務の流れ、作業内容を取得 仕事内容の理解、効率化の追及 1)元気な声かけ 2)目標設定、振り返り 3)技術教育 4)役割、責任を持たせる	●次期リーダー育成、生産性向上 物流全般の知識を広く吸収しながらも、 物流改善手法から品質管理、 さらにコンプライアンスに至るまで、 業務に直結する知識の習得を教育する。 1)作業効率、稼働率のチェック 2)安全衛生管理 3)作業環境の整備 4)スタッフの適切な配置 5)5Sの徹底 6)資格習得 クライアントにとって最良の物流システム 構築のために何をすべきか、 という課題を明確にするスキル習得を 目指す。 1)問題点の抽出 2)解決策の考案 3)物流現場の見える化施策	2つの道(顧客企業様に所属する、 あるいはKDPの専門部隊として 業務を受託する)

サービス内容例

きめ細やかな人員管理

人員管理では、庫内運用における作業スタッフの管理の重要性を認識し、教育指導、シフト管理、人員補充、労務管理などを充実させる一方、作業スタッフからのヒアリング、考課制度や福利厚生など、作業スタッフの働く意欲向上にも注力しています。

教育指導、シフト管理、労務
管理でスタッフの意欲向上

徹底した安全衛生管理

安全衛生管理の運用報告や是正報告を徹底することで、事故を未然に防ぎ、安心・安全な職場環境の構築を第一に努めています。

安全衛生委員会が主導で現場視
察を実施し事故を未然に防ぐ

指示系統の一本化

派遣現場でよくあがる問題の1つに、指示命令の混乱があります。誰から指示を受けるのか、誰の指示を優先させればいいのか…。KDPのオペレーションスタッフは指示系統統一を徹底し、情報の混乱を防ぎます。また、素早く情報を伝達できるよう、独自の体系を確立します。

無理無駄のないエコ管理

現場レベルでの設備管理

現場レベルで出来る庫内設備の管理を行います。例えばフォークリフトなどの作業機械の台数管理や動作状況確認から、庫内レイアウトまで、幅広い設備に対し気を配ります。

■ 主な環境負荷の実績

環境への負荷の自己チェックシート

18

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

□ 環境への負荷の状況 (取りまとめ表)		(自動計算)				特定した環境負荷	特定した活動
環境への負荷		単位	2011年	2012年	2013年		
アウトプット	① 温室効果ガス排出量 合計		93,696	60,966	51,883	○	
	二酸化炭素排出量 合計	Kg-CO ₂	93,696	60,966	51,883	○	
	電力	Kg-CO ₂	13,885	13,250	11,829	○	電力使用による二酸化炭素の発生
	化石燃料 小計	Kg-CO ₂	79,812	47,716	40,053	○	
	灯油	Kg-CO ₂	0	0	0		
	A重油	Kg-CO ₂	0	0	0		
	都市ガス	Kg-CO ₂	0	0	0		
	液化天然ガス(LNG)	Kg-CO ₂	0	0	0		
	液化石油ガス(LPG)	Kg-CO ₂	0	0	0		
	ガソリン	Kg-CO ₂	79,812	47,716	40,053	○	自動車燃料使用による二酸化炭素の発生
	軽油	Kg-CO ₂	0	0	0	○	ディーゼル車の廃止
		Kg-CO ₂	0	0	0		
		Kg-CO ₂					
	② 廃棄物等総排出量及び廃棄物最終処分量						
	一般廃棄物 小計	kg	1,456	283	310		
インプット	再資源化量	kg	1,585	205	52	○	コピー用紙の溶解処理
	廃棄物焼却量	kg	284	283	310	○	一般廃棄物の排出
	最終処分(埋立)量	kg	0		0		
	産業廃棄物 小計	kg					
	再資源化量	kg	0	0	0		
	廃棄物焼却量	kg	0	0	0		
	最終処分(埋立)量	kg	0	0	0		
	③ 総排水量及び水使用量						
	-1 総排水量						
	公共用水域	m ³	0	0	0		
	下水道	m ³	0	0	0	○	
	-2 水使用量						
	上水	m ³	0	0	0	○	ビル共用に付き把握できない
	工業用水	m ³	0	0	0		
	地下水		0	0	0		
	④ 化学物質使用量						
	キシレン	kg			0		
	トルエン	kg			0		
	0	kg			0		
	⑤ エネルギー使用量 合計	MJ	1,573,915	1,066,977	914,631		
	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	384,471	355,866	317,715		
	化石燃料	MJ	1,189,444	711,111	596,915		
	新エネルギー	MJ			0		
	その他	MJ			0		
	⑥ 物質使用量						
	資源使用量	t			0		
	循環資源使用量	t			0		

■ 主な環境負荷の実績

環境への負荷の自己チェックシート

19

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

① 温室効果ガス排出量（二酸化炭素排出量のみ掲載）（自動計算） 必須項目

		単位	合計(年)			排出係数 (B)	単位発熱量 (C)		
			消費量 (A)	排出量 (kg-CO ₂) (A×B) or (A×B×C)	割合				
二酸化炭素	エネルギー消費	購入電力		kWh	32,321	11,829	23	0.366 (kg-CO ₂ /kWh)	
		化石燃料	灯油	L	0	0		0.0679 (kg-CO ₂ /MJ)	36.7 (MJ/l)
			A重油	L	0	0		0.0693 (kg-CO ₂ /MJ)	39.1 (MJ/l)
			都市ガス	Nm ³	0	0		0.0506 (kg-CO ₂ /MJ)	41.1 (MJ/Nm ³)
			液化天然ガス(LNG)	kg	0	0		0.0494 (kg-CO ₂ /MJ)	54.5 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg	0	0		0.0598 (kg-CO ₂ /MJ)	50.2 (MJ/kg)
			ガソリン	L	17,252	40,053	77	0.0671 (kg-CO ₂ /MJ)	34.6 (MJ/l)
			軽油	L	0	0		0.0687 (kg-CO ₂ /MJ)	38.2 (MJ/l)
					0				
		化石燃料 小計			40,053	77			
	その他	熱供給(蒸気)	MJ				0.067 (kg-CO ₂ /MJ)		
		その他 小計			0				
	エネルギー消費 計			51,883	100				
	廃棄物焼却	産業廃棄物	廃油	t	0		2900 (kg-CO ₂ /t)		
			廃プラスチック	t	0		2600 (kg-CO ₂ /t)		
				0					
廃棄物焼却処理 小計			0						
その他				0					
				0					
	その他 小計			0					
二酸化炭素 合計			51,883						



カーシェアリング



② 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量 単位: kg

	再資源化 量	廃棄物量 (焼却)	最終処分量 (埋立)	合計	再資源化率 (%)
一般廃棄物	段ボール	95		95	100%
	コピー用紙	777		777	100%
	その他の紙	0		0	
				0	
	可燃ごみ		310	310	0%
				0	
	不燃ごみ	183		183	100%
	特別管理			0	
				0	
	一般廃棄物合計	1,055	310	1,365	77%
産業廃棄物	廃プラ			0	
	廃油			0	
	金属くず			0	
				0	
				0	
	特別管理			0	
				0	
	産業廃棄物合計	0	0	0	
	合計	1,055	310	1,365	77%

2013年度環境活動報告書

◆ 電力の二酸化炭素削減【TOTAL】

20

電気代54万円の削減(基準年度比)

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

電力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年度(円)	102,093	91,949	56,377	104,154	118,351	105,987	57,345	74,090	78,104	94,840	105,212	93,773	1,082,275
今年度(円)	48,165	47,472	39,200	36,009	44,863	55,966	52,145	43,593	41,226	55,866	38,978	37,713	541,196
今年度-基準年度	-53,928	-44,477	-17,177	-68,145	-73,488	-50,021	-5,200	-30,497	-36,878	-38,974	-66,234	-56,060	-541,079
基準年 kWh	4,553	3,928	4,063	4,197	4,615	4,675	4,288	3,832	4,743	5,135	5,455	5,001	54,485
基準年 kg-CO2	1,666	1,438	1,487	1,536	1,689	1,711	1,569	1,403	1,736	1,879	1,997	1,830	19,942
(累計)	1,666	3,104	4,591	6,127	7,816	9,527	11,097	12,499	14,235	16,115	18,111	19,942	
目標(月別)	1,083	934	967	998	1,098	1,112	1,020	912	1,128	1,222	1,298	1,190	12,962
(累計)	1,083	2,018	2,984	3,983	5,081	6,193	7,213	8,125	9,253	10,475	11,772	12,962	
今期 kWh	3,203	2,589	1,981	1,953	2,366	2,728	2,532	2,135	2,327	3,160	3,746	3,601	32,321
今期 kg-CO2	1,172	948	725	715	866	998	927	781	852	1,157	1,371	1,318	11,829
(累計)	1,172	2,120	2,845	3,560	4,426	5,424	6,351	7,132	7,984	9,140	10,105	11,830	59%
評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

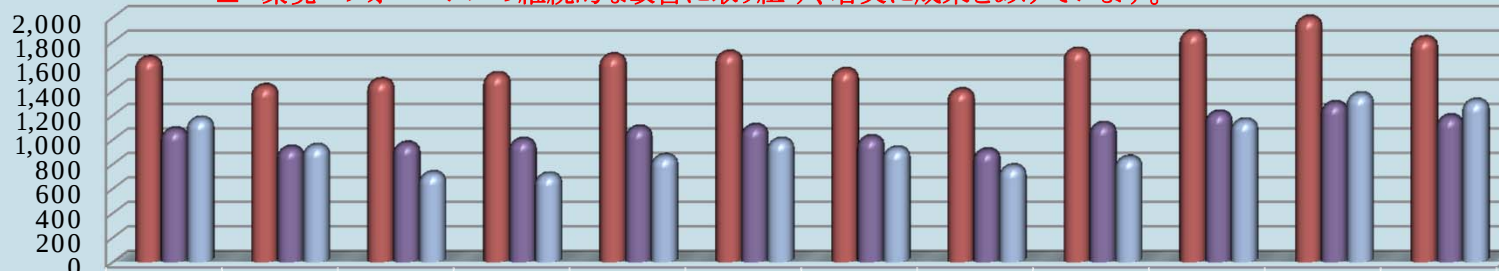


基準年対比

TOTAL(電力の二酸化炭素削減)

■ 環境パフォーマンスの継続的な改善に取り組み、着実に成果をあげています。

41%削減



■ 基準年 kg-CO2	1,666	1,438	1,487	1,536	1,689	1,711	1,569	1,403	1,736	1,879	1,997	1,830
■ 目標 kg-CO2	1,083	934	967	998	1,098	1,112	1,020	912	1,128	1,222	1,298	1,190
■ 今期 kg-CO2	1,172	948	725	715	866	998	927	781	852	1,157	1,371	1,318

2013年度環境活動報告書

◆ 電力の二酸化炭素削減 【本社】

21

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

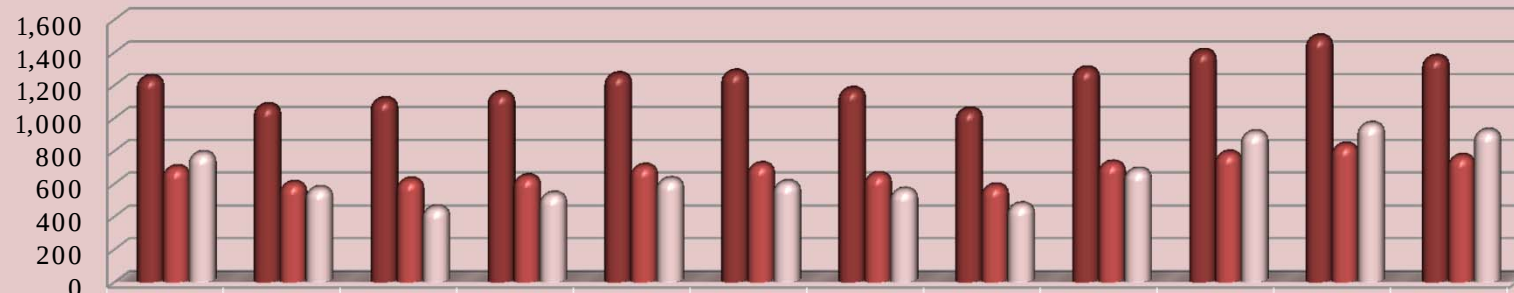
責任部門 責任者	スケジュール												取組評価
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総務部 松井 美穂	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
基準年 kWh	3,415	2,946	3,047	3,148	3,461	3,506	3,216	2,874	3,557	3,851	4,091	3,751	40,863
基準年 kg-CO2	1,250	1,078	1,115	1,152	1,267	1,283	1,177	1,052	1,302	1,409	1,497	1,373	14,956
(累計)	1,250	2,328	3,443	4,595	5,862	7,145	8,322	9,374	10,676	12,086	13,583	14,956	
目標 (月別)	700	604	625	645	709	719	659	589	729	789	838	769	
(累計)	700	1,304	1,928	2,573	3,283	4,001	4,661	5,250	5,979	6,768	7,606	8,375	
今期 kWh	2,148	1,566	1,245	1,474	1,717	1,664	1,541	1,294	1,873	2,495	2,634	2,523	22,174
今期 kg-CO2	786	573	456	539	628	609	564	474	686	913	964	923	8,116
(累計)	786	1,359	1,815	2,354	2,983	3,592	4,156	4,630	5,315	6,228	7,192	8,116	54%
評価	×	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	



基準年対比

本社(電力の二酸化炭素削減)

4
6
%
削減



■ 基準年 kg-CO2	1,250	1,078	1,115	1,152	1,267	1,283	1,177	1,052	1,302	1,409	1,497	1,373
■ 目標 kg-CO2	700	604	625	645	709	719	659	589	729	789	838	769
■ 今期 kg-CO2	786	573	456	539	628	609	564	474	686	913	964	923

2013年度環境活動報告書

◆ 電力の二酸化炭素削減 【南大阪】

22

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

責任部門 責任者	スケジュール												取組評価
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大上 陽子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
基準年 kWh	1,138	982	1,016	1,049	1,154	1,169	1,072	958	1,186	1,284	1,364	1,250	13,622
基準年 kg-CO2	417	359	372	384	422	428	392	351	434	470	499	458	4,986
(累計)	417	776	1,148	1,532	1,954	2,382	2,774	3,125	3,559	4,029	4,528	4,986	
目標 (月別)	383	331	342	353	389	394	361	323	399	432	459	421	
(累計)	383	714	1,056	1,409	1,798	2,191	2,552	2,875	3,274	3,707	4,166	4,587	
今期 kWh	1,055	1,023	736	479	649	1,064	991	841	454	665	1,112	1,078	10,147
今期 kg-CO2	386	374	269	175	238	389	363	308	166	243	407	395	3,714
(累計)	386	761	1,030	1,205	1,443	1,832	2,195	2,503	2,669	2,912	3,319	3,714	74%
評価	×	×	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	

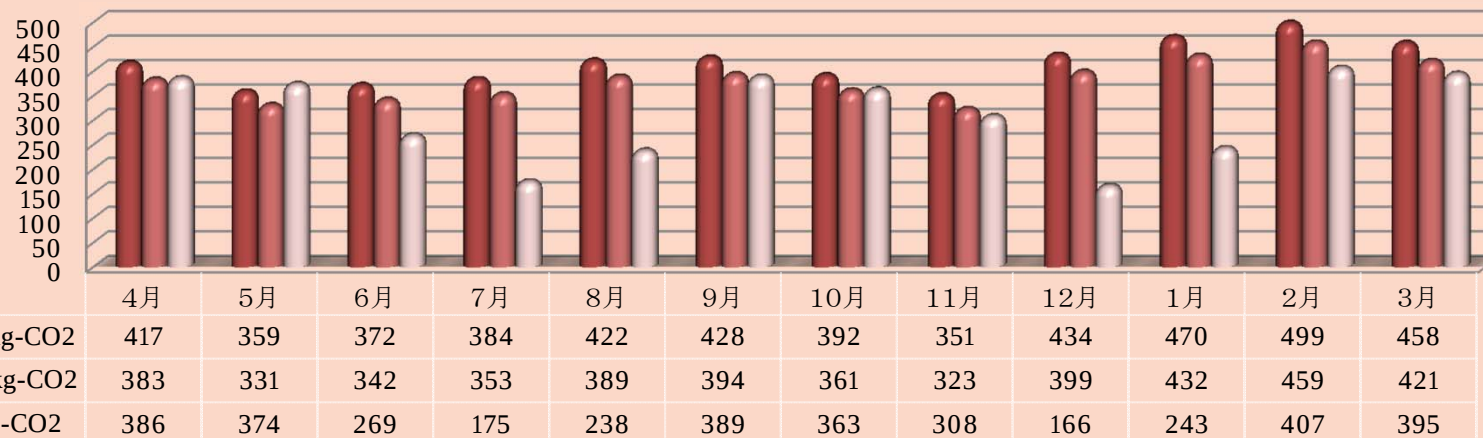
基準年対比

南大阪(電力の二酸化炭素削減)

Kg-Co2



6
%
削減



2013年度環境活動報告書

自動車燃料の二酸化炭素削減【TOTAL】

23

燃料代160万円の削減(基準年度比)

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

自動車燃料	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準年度(円)	326,044	374,032	362,919	402,516	419,158	390,568	439,819	331,067	325,824	265,911	328,532	466,130	4,432,520
今年度(円)	206,905	235,422	221,524	288,451	231,021	257,038	237,728	208,922	241,914	248,212	181,495	238,809	2,797,441
基準年度-今年度	-119,139	-138,610	-141,395	-114,065	-188,137	-133,530	-202,091	-122,145	-83,910	-17,699	-147,037	-227,321	-1,635,079
基準年ガソリンℓ	1,612	4,337	4,338	4,791	4,498	4,192	3,763	3,898	4,153	3,382	2,987	3,885	45,838
軽油ℓ	131	525	325	524	516	497	313	676	495	411	529	459	5,401
(月別)Kg-CO2	4,087	11,448	10,924	12,498	11,798	11,036	9,559	10,825	10,941	8,931	8,323	10,225	
(累計)Kg-CO2	4,087	15,534	26,459	38,957	50,754	61,790	71,349	82,174	93,115	102,046	110,370	120,595	
目標(Kg-CO2)	1,579	4,422	4,220	4,828	4,558	4,263	3,693	4,182	4,227	3,450	3,215	3,950	46,588
(累計)	1,579	6,001	10,221	15,050	19,607	23,871	27,563	31,745	35,972	39,422	42,638	46,588	
今期実績ガソリンℓ	1,319	1,555	1,446	1,776	1,462	1,598	1,496	1,319	1,504	1,182	1,125	1,469	17,251
軽油ℓ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(月別)Kg-CO2	3,062	3,611	3,356	4,123	3,393	3,711	3,474	3,063	3,492	2,744	2,612	3,411	40,053
(累計)Kg-CO2	3,062	6,672	10,028	14,151	17,545	21,256	24,730	27,793	31,285	34,030	36,642	40,053	33%



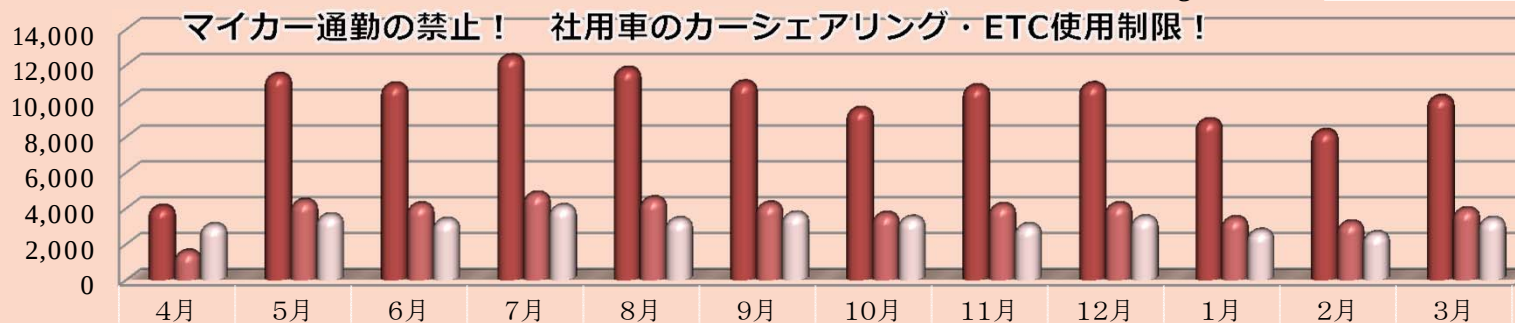
基準年対比

TOTAL(自動車燃料の二酸化炭素削減)

Kg-CO2

- ・エコドライブ運転
- ・急加速・急停車の防止
- ・カーシェアリング

67%
削減



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 基準年Kg-CO2	4,087	11,448	10,924	12,498	11,798	11,036	9,559	10,825	10,941	8,931	8,323	10,225
■ 目標Kg-CO2	1,579	4,422	4,220	4,828	4,558	4,263	3,693	4,182	4,227	3,450	3,215	3,950
■ 実績Kg-CO2	3,062	3,611	3,356	4,123	3,393	3,711	3,474	3,063	3,492	2,744	2,612	3,411

2013年度環境活動報告書

◆ 自動車燃料の二酸化炭素削減【本社】

24

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

責任部門	スケジュール												取組評価
責任者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
基準年ガソリン L	1,269	3,970	3,867	4,323	3,919	3,568	3,370	3,417	3,659	3,036	2,737	3,484	40,619
軽油 L	131	525	325	524	516	497	313	676	495	411	529	459	5,401
(月別) Kg-CO2	3,290	10,595	9,831	11,412	10,453	9,588	8,645	9,707	9,794	8,127	7,743	9,293	
(累計) Kg-CO2	3,290	13,885	23,716	35,127	45,580	55,168	63,813	73,521	83,315	91,442	99,184	108,478	
目標 (Kg-CO2)	1,053	3,390	3,146	3,652	3,345	3,068	2,767	3,106	3,134	2,601	2,478	2,974	
(累計)	1,053	4,443	7,589	11,241	14,586	17,654	20,420	23,527	26,661	29,261	31,739	34,713	
今期実績ガソリン L	926	1,267	1,132	1,357	1,084	1,266	1,261	1,126	1,186	957	738	965	13,264
軽油 L	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(月別) Kg-CO2	2,150	2,941	2,627	3,151	2,516	2,938	2,928	2,614	2,752	2,222	1,714	2,241	30,795
(累計) Kg-CO2	2,150	5,091	7,718	10,869	13,385	16,323	19,251	21,866	24,618	26,840	28,554	30,795	28%
評価	×	△	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	



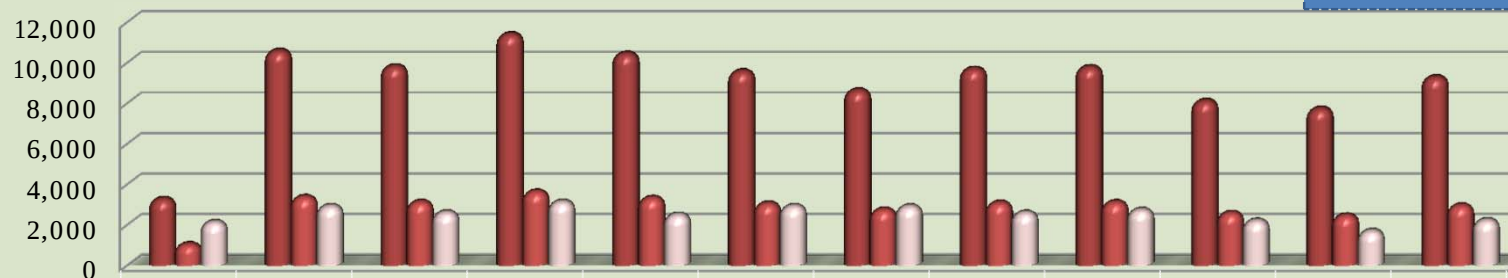
基準年対比

本社(自動車燃料の二酸化炭素削減)

Kg-CO2

- ・エコドライブ運転
- ・急加速・急停車の防止
- ・カーシェアリング

72%削減



■ 基準年Kg-CO2	3,290	10,595	9,831	11,412	10,453	9,588	8,645	9,707	9,794	8,127	7,743	9,293
■ 目標Kg-CO2	1,053	3,390	3,146	3,652	3,345	3,068	2,767	3,106	3,134	2,601	2,478	2,974
■ 月別Kg-CO2	2,150	2,941	2,627	3,151	2,516	2,938	2,928	2,614	2,752	2,222	1,714	2,241

2013年度環境活動報告書

◆ 自動車燃料の二酸化炭素削減【南大阪】

25

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

責任部門	スケジュール												取組評価
責任者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
基準年ガソリン L	343	367	471	468	579	624	393	481	494	346	250	401	5,219
軽油L													0
(月別)Kg-CO2	797	853	1,093	1,086	1,345	1,448	913	1,118	1,147	804	581	932	
(累計)Kg-CO2	797	1,650	2,743	3,829	5,174	6,622	7,536	8,653	9,800	10,605	11,185	12,117	
目標(Kg-CO2)	781	836	1,072	1,065	1,318	1,419	895	1,095	1,124	788	569	913	
(累計)	781	1,617	2,688	3,753	5,071	6,490	7,385	8,480	9,604	10,393	10,962	11,875	
今期実績ガソリン L	393	288	314	419	378	333	235	193	319	225	387	504	3,988
軽油L	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(月別)Kg-CO2	912	670	729	972	877	773	546	449	739	523	898	1,170	9,258
(累計)Kg-CO2	912	1,582	2,311	3,283	4,160	4,933	5,478	5,927	6,667	7,190	8,088	9,258	76%
評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	



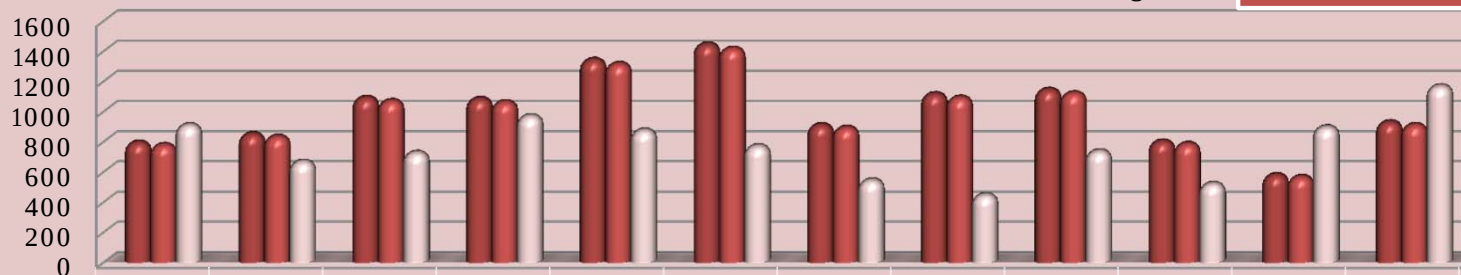
基準年対比

南大阪(自動車燃料の二酸化炭素削減)

Kg-CO2

- ・エコドライブ運転
- ・急加速・急停車の防止
- ・カーシェアリング

24%削減



■ 基準値 Kg-CO2	797	853	1,093	1,086	1,345	1,448	913	1,118	1,147	804	581	932
■ 目標 Kg-CO2	781	836	1,072	1,065	1,318	1,419	895	1,095	1,124	788	569	913
□ 月別 Kg-CO2	912	670	729	972	877	773	546	449	739	523	898	1,170

2013年度環境活動報告書

◆ 一般廃棄物の削減【TOTAL】

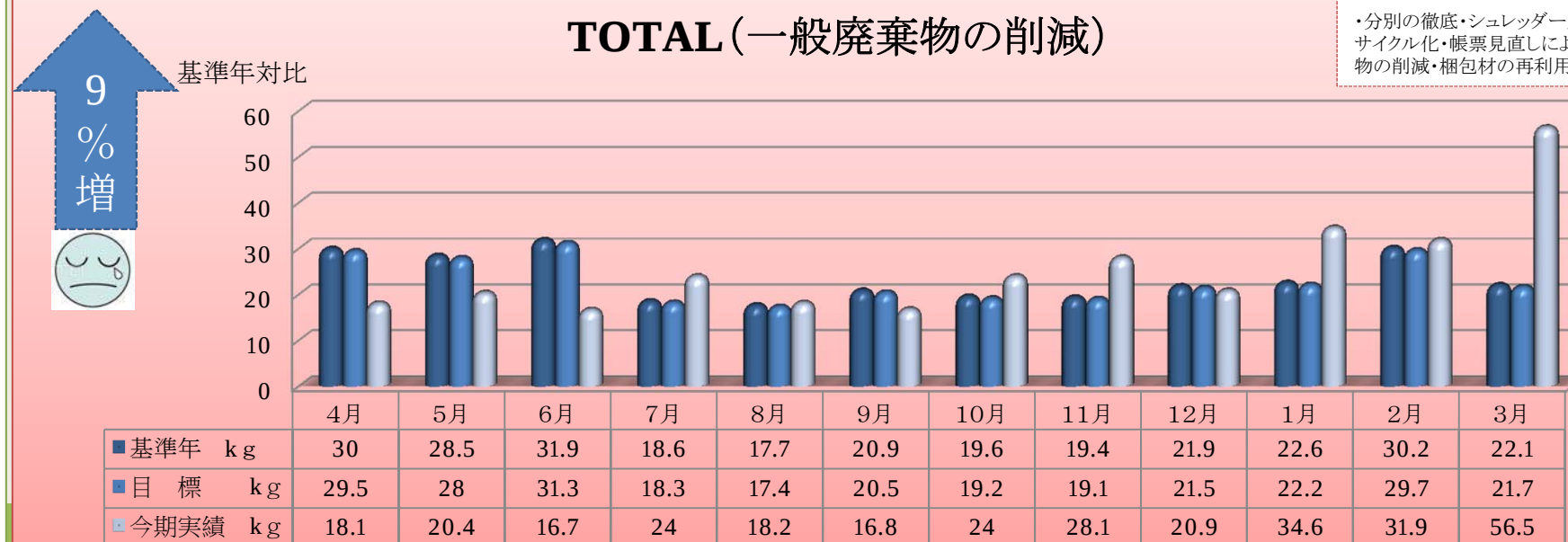
26

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者	スケジュール												取組評価
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一般廃棄物の削減 基準年度実績 2012 年 283 kg 2013 年度目標 基準年度比 98% 削減率 -2% 目標値 278 kg 2014 年度目標 269 95% 2015 年度目標 269 95%	・分別の徹底	総務部 松井美穂	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	・シュレッダー廃紙のリサイクル化		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	・帳票見直しによる印刷物の削減		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	・梱包材の再利用		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		基準年 kg	30.0	28.5	31.9	18.6	17.7	20.9	19.6	19.4	21.9	22.6	30.2	22.1	283.4
		(累計)	30.0	58.5	90.4	109.0	126.7	147.6	167.2	186.6	208.5	231.1	261.3	283.4	
		目 標 (月別)	29.5	28.0	31.3	18.3	17.4	20.5	19.2	19.1	21.5	22.2	29.7	21.7	278.3
		(累計)	29.5	57.4	88.8	107.0	124.4	144.9	164.2	183.2	204.7	226.9	256.6	278.3	
	中期計画	今期実績(月別)	18.1	20.4	16.7	24.0	18.2	16.8	24.0	28.1	20.9	34.6	31.9	56.5	310.2
	・両面コピー機の購入	(累計)	18.1	38.5	55.2	79.2	97.4	114.2	138.2	166.3	187.2	221.8	253.7	310.2	109%
評 価			○	○	○	△	△	○	△	△	○	△	△	x	

TOTAL (一般廃棄物の削減)

・分別の徹底・シュレッダー廃止のリサイクル化・帳票見直しによる印刷物の削減・梱包材の再利用



2013年度環境活動報告書

◆ 循環型廃棄物の削減【TOTAL】

27

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎ をつけた項目)	責任部門 責任者	スケジュール												取組評価
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
循環廃棄物の削減 基準年度実績 2012 年 205 kg 2013 年度目標 902 基準年度比 95% 削減率 -5% 目標値 195 kg 2014 年度目標 195 95% 2015 年度目標 195 95%	・素材別ボックスの設置 ・循環紙類の徹底分別	総務部 東野 知女	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	本社のみの実績 中期計画	基準年 kg (累計)	17.4	15.7	27.3	17.5	17.8	5.1	36.0	13.8	0.9	6.9	24.1	22.9	205.4
			17	33	60	78	96	101	137	151	152	158	183	205	
		目 標 (月別) (累計)	16.5	14.9	25.9	16.6	16.9	4.8	34.2	13.1	0.9	6.6	22.9	21.8	195.2
			16.5	31.4	57.4	74.0	90.9	95.8	130.0	143.1	143.9	150.5	173.4	195.2	
		今期実績(月別) (累計)	4.2	1.8	3.5	0.8	5.8	2.5	11.3	5.0	3.0	2.5	6.2	5.3	51.9
			4.2	6.0	9.5	10.3	16.1	18.6	29.9	34.9	37.9	40.4	46.6	51.9	25%
		評 価	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	

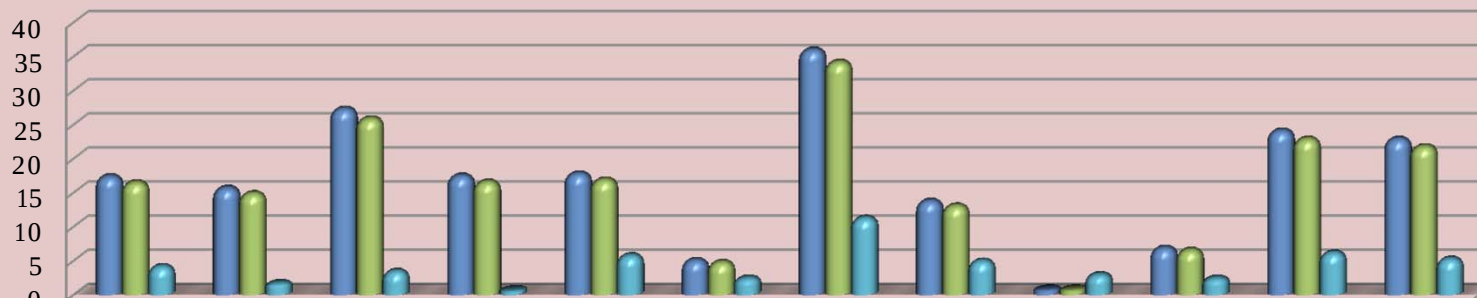


基準年対比

TOTAL (循環型廃棄物の削減)

・分別の徹底・シュレッダー廃止のリサイクル化
・帳票見直しによる印刷物の削減・梱包材の再利用

75%
削減



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 基準年 kg	17.4	15.7	27.3	17.5	17.8	5.1	36	13.8	0.9	6.9	24.1	22.9
■ 目 標 kg	16.5	14.9	25.9	16.6	16.9	4.8	34.2	13.1	0.9	6.6	22.9	21.8
■ 今期実績 kg	4.2	1.8	3.5	0.8	5.8	2.5	11.3	5	3	2.5	6.2	5.3

2013年度環境活動報告書

◆ グリーン購入実績 (TOTAL)

28

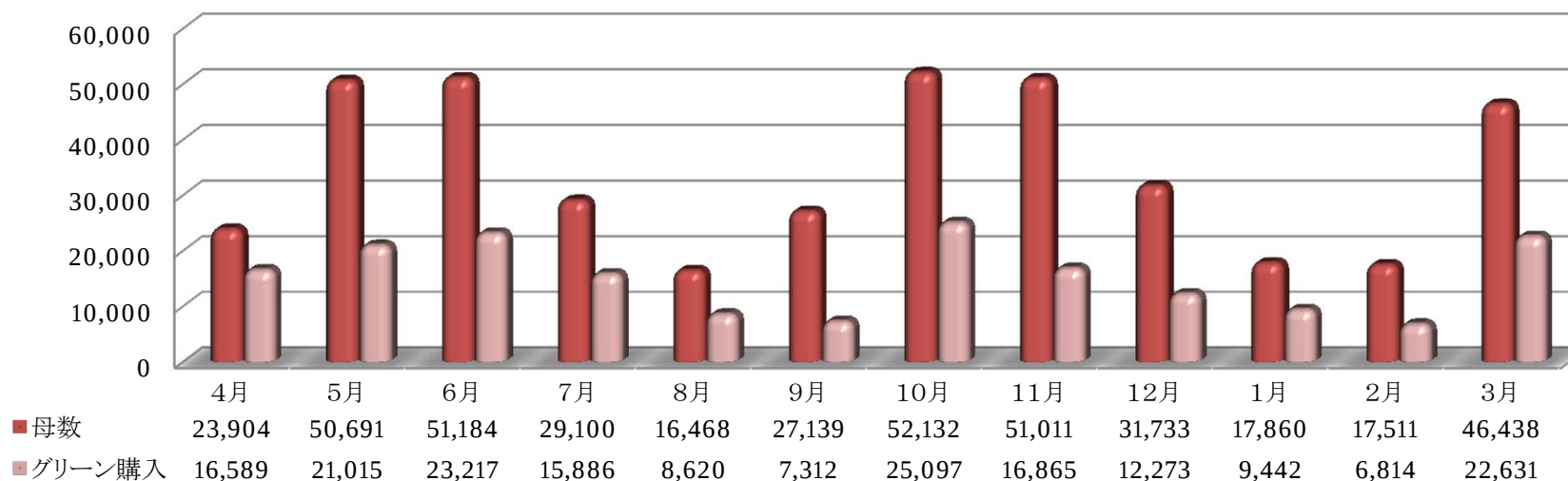
承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者	スケジュール												取組評価
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
グリーン購入 事務用品のグリーン購入比率向上 2013 年度目標 30% 達成率 46% 2014 年度目標 40% 2015 年度目標 50%	・有害性の少ない資材の購入	総務部 東野 知女	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	・省エネ性能の高い電気製品の購入		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	・事務用品グリーン購入比率向上		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	事務用品集計	母数	23,904	50,691	51,184	29,100	16,468	27,139	52,132	51,011	31,733	17,860	17,511	46,438	415,171
	中期計画	グリーン購入 比率	69.4%	41.5%	45.4%	54.6%	52.3%	26.9%	48.1%	33.1%	38.7%	52.9%	38.9%	49%	45%
目標30%			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎



実績45%

TOTAL (グリーン購入)



■環境活動の取組と評価



29



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

NO.	環境保全への行動指針	単位	2009年	2013年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	結果	評価と見直し
			基準年度	目 標	実 績	目 標	目 標	目 標		
①	【二酸化炭素排出量削減】 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減	(電力)	19,942	12,962	11,829	12,962	12,962	12,962	◎	全体的に節電意識は高まりましたが、更に仕事の効率化を図り残業時間を少なくすることが望ましい。充分に体を休めてリフレッシュが必要 燃料代も高騰している中、車両の減車や公共機関使用やカーシェアリングによる燃料使用量を削減する 電力使用量にはそろそろ限界が来ているので、LED化を大家さんに打診中。車両については減車し、公共機関利用とカーシェアリング
		kg-Co2	-	65%	59%	65%	65%	65%	◎	
		(燃料)	120,595	51,856	40,053	51,856	51,856	51,856	◎	
		kg-Co2	-	39%	33%	38%	38%	38%	◎	
		(合計)	140,537	64,818	51,882	64,818	64,818	64,818	◎	
②	【廃棄物排出量削減】 一般廃棄物の削減・循環廃棄物の削減【基準年度2012年】	(一般)	283.4	278.3	310.2	269.0	269.0	269.0	×	事務所内で弁当を食べる量が増えたことと、DM、FAXの量が多くなっている。紙はリサイクルにまわしているが、ビニール類が多くなってきた。 メールやPDF化で出来るだけペーパーレスを推進している。また会社周辺の清掃活動でもペットボトルやアルミ缶が減少している
		kg/年	-	98%	109%	95%	95%	95%	◎	
		(循環)	205	195	52	195	195	195	◎	
		kg/年	-	95%	25%	95%	95%	95%	◎	
③	【水道使用量削減】 節水コマ・節水シール	(上水)	-	-	-	-	-	-	計測不可	テナントの共同水道のため計測はできませんが、飲料水やお茶などで使用する量は毎朝ペットボトルにて計測しています。 節水コマ・節水シールなどで使用量の削減を呼びかける
		m ²	-	-	-	-	-	-		
		(下水)	-	-	-	-	-	-	計測不可	
		m ²	-	-	-	-	-	-		
④	【グリーン購入】 環境に配慮した商品の購入	率%	母数	100%	100%	100%	100%	100%	◎	購入先によっては「グリーン商品」が少ない会社もありますが、取引の関係で購入に偏りができてしまった。
			目標%	30%	30%	40%	50%	50%		
			実績%	-	45%	-	-	-		
⑤	【社会貢献】 地球環境美化運動促進・3R 促進・エコキャップ運動	回/年	48回	48回	48回	48回	48回	48回	◎	会社周辺の清掃活動は毎週火曜日に必ず実施しています。今期は、大阪マラソン & 大阪ごちそうマラソン「みなとクリーンUP大作戦」にも参加 こうして回収したエコキャップは推進協会を通じて、計114,603,902円がJCV(NPO法人世界子どもにワクチンを日本委員会)へ寄付いたしました。東北4県へ震災義援金計40,000,000円の一部として寄付しました。
			-	100%	100%	100%	100%	100%		
		kg/年	-	-	29.7kg	1kg=3.15kg-Co2	-	-	◎	
			-	-	94kg-Co2		-	-		
⑥	【生物多様性への配慮】 在来種を中心に記念植樹毎年	回/年	1回	1回	1回	1回	1回	1回	◎	今年は、10月に地球環境問題全国交流会にて、熊本県阿蘇の山に記念植樹を行いました。中央環状線1,100本植樹祭には参加できず。
			実績	1回	1回	100%	100%	100%		
⑦	【物流倉庫のグリーン化提案】省エネタイプのLED提案 & 販売・環境に優しいフッ素樹脂コーティング提案	個数/年	0	72	101	72	72	72	◎	LED照明のメリットはよく理解しているものの商品が高額になるため中々成約にまでは至りませんでした。しかし昨年10月水銀条約が締結されたこと、関西電力の電力料金値上げの影響を受けLED照明への移行は期待できそうです。
			-	100%	140%					

電力・燃料

◆ みんなで エコACTION

二酸化炭素排出量の削減

30



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

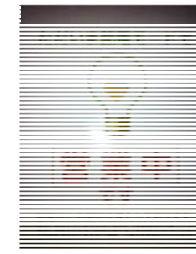
◆ 節電 みんなで節電 ACTION!

1. 不要電気の消灯

1. 事務所の照明をブロック毎に切分け消灯する!
2. パソコンなどは、帰るときにコンセントを抜く!
3. 壁や柱に節電の張り紙を貼って節電を呼びかけ

2. 温度調節で削減しよう!

1. 冷房は28℃ 暖房時の室温は20℃にしよう!
2. クールビズ・ウォームビズ運動!
3. 扇風機やサーキュレーターで空調の工夫



扇風機

クールビズ
ウォームビズ

不要な電気は消す

WARMBIZ 今年のテーマ: いっしょにあったまろう。

クールビズ

COOLBIZ

◆ 燃料使用量の削減

◆ みんなで 燃費ACTION!

1. 公共機関利用で削減しよう!

- ① カーシェアリングで台数減車!
- ② 空気圧点検で低燃費!
- ③ エコドライブで低燃費!
- ④ 公共機関利用で省エネ化!

ゴミの分別



エコドライブ



- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① 不要なアイドリングはやめましょう | ⑥ 車間距離は余裕をもって |
| ② タイヤの空気圧をチェックしましょう | ⑦ エンジンブレーキを積極的に使いましょう |
| ③ 不用な荷物を降ろしましょう | ⑧ 駐車場所はよく考えて |
| ④ 暖機運転は適切に | ⑨ 夏のカーエアコンの設定は1度高め |
| ⑤ 急発進、急加速はやめましょう | ⑩ 計画的にドライブをしましょう |

節水・
グリーン購入

◆ みんなで エコACTION

水道使用量の削減
環境に配慮した資材の調達



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

31

◆ 節水 みんなで節水 ACTION!

1. 水道の使い方で削減しよう!

1. 蛇口はこまめに閉めよう!
2. 節水シールを貼って呼びかけ!
3. 節水コマなどで取水制限!
4. お風呂の残り水を使って打ち水
5. 社員のアイデアを募集する
6. 社員のアイデアを採用する

節水呼びかけ



節水の注意書きを貼って節水運動を喚起する。
第3者にも節水を意識してもらう。

◆ 商品の選び方で削減しよう!

みんなで省エネACTION

1. 省エネ商品を選ぶ
 - ① エコ商品を選んで買う!
 - ② LED等の省エネ商品の提案で省エネ化!
 - ③ グリーン購入法に基づいた商品の購入



環境フェアに参加して商品選び



社員総会で環境経営について報告

◆ みんなで エコACTION

社会貢献

会社周辺定期清掃

32

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

◆ 地域環境美化活動！

◆ みんなで 美化ACTION！

1. 清掃作業

- ① 毎週火曜日は、会社周辺の清掃活動！
- ② 周辺の会社へも呼びかけ普及啓発！
- ③ 昨年は大阪マラソン開催で、港区で地域ぐるみの大掃除に参加しました。



大阪マラソンで地域ぐるみの大掃除に参加しました。

◆ 環境活動推進・啓発

◆ みんなで 啓発ACTION！

1. 社員・スタッフへの環境活動推進！

- 1. 派遣先休憩室でのゴミの分別！
- 2. エコキャップ運動の推進！
- 3. 家庭内でのエコ活動の普及啓発活動！



社員スタッフへの啓発

ゴミ・Recycle品分別

エコキャップを回収



◆ エコキャップ



- ① ペットボトルのキャップで世界の子供たちにワクチンを届けよう！
 - ◆ ペットボトルのキャップをみんなで集めよう！今期は17,750個です。
 - ◆ 860個で1人分のワクチンができます。※今年は19.25人分でした。
 - ◆ $1\text{kg} (860\text{個}) = 3.15\text{kg-CO}_2$ ※今年は $40\text{kg} \times 3.15\text{kg-CO}_2 = 121.9\text{kg-CO}_2$ 削減
 - ◆ 19.25人分の子どもの命が救えます。
 - ◆ あなたの行動が、世界の子どもと地球の未来を創ります

平成19年12月～25年2月 計 114,603,902個

JCV(NPO法人世界子どもにワクチンを 日本委員会)へ寄付いたしました。

平成23年5月～23年9月 計 40,000,000円

宮城県、岩手県、福島県、茨城県へ各 1,000万円を義援金として寄付しました。





◆生物多様性への配慮



33

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

この植樹祭は、大阪同友会が二酸化炭素1kg削減に対し2円（1ト2,000円）を換算して「中環の森」に植樹する活動で今年で6回目となります。同友会メンバーの方の環境レポートより算出して植樹を実施しました。今年で6回目を迎える植樹祭を3月15日（土曜日）大阪中央環状線（中環）沿いのモノレール計画用地で開催しました。第2回目より、大阪府が進める「中環の森」計画の一環で、1,100本の苗木を植える計画に私たち大阪同友会も一緒に参加することとなりました。「命の輝き共生の森」づくりを進めている協議会メンバーのほか、東大阪市長、府八尾土木事務所やどんぐり保育園園児らと一緒に植樹を行いました。大阪同友会からは、会員とその社員やその家族が参加しました。南北約40メートルの区に1mほどの高さの苗木を毎年3月に記念植樹を実施しています。昨年10月熊本で行われた「地球環境問題全国交流会」にて、当社は、二酸化炭素削減大賞を受賞。熊本の阿蘇の山に記念植樹しました。



大阪同友会 第4回植樹祭



大阪同友会 第2回植樹祭



大阪同友会第5回植樹祭3.16



大阪同友会 第3回植樹祭



大阪同友会第1回植樹祭



阿蘇同友の森に記念植樹

地球環境問題全国交流会に置いては、二酸化炭素削減大賞を受賞しました。終了後に阿蘇の山に小樽の木を記念植樹しました。

◆ 物流倉庫のグリーン化

グリーン化提案

34

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

低コスト・工事費不要のLED照明のご提案



電気代 82.5%以上削減 しかも...長寿命

- 水銀灯からLEDへ
- ・【工事不要】すぐその場で、LEDの光をあなたの元へ...
 - ・【省エネ】400w水銀灯から70wLEDに省エネ率82.5%
 - ・【瞬時点灯・瞬時再点灯】省エネ・節電可能、作業効率の改善。
 - ・【紫外線・赤外線】LEDの光には、紫外線や赤外線が殆ど含まれない。商品の色焼け・昆虫対策
 - ・【商品】商品本体は、韓国(現代LED社製)
 - ・【LEDチップ】日本の日亜化学工業社製 新型高輝度チップ採用
 - ・【消費電力】70w
 - ・【入力電力】AC100~240v
 - ・【高さ】290mm 【直径】190mm
 - ・【重量】1.8kg以下
 - ・【照射角度】25/40/60/80/120° レンズ5枚
 - ・【色温度】5,300k
 - ・【全光束】10,500lm(カタログ値) 6,000lm(実計測値)
 - ・【動作温度】-25℃~55℃

キャセイパシフィック航空の倉庫は1,000wの水銀灯でした。働く方が水銀灯の暑さでめまいがしていたが、400WのLED化で環境が一気に改善できた。

職場改善



LED 水銀灯400W代替タイプ 製品諸元表

項目	規格・適合・仕様
形 式	WL-FA75LJ
消費電力	70W
入力電力	AC100V~240V 50Hz/60Hz
高 さ	290mm
直 径	190mm
重 量	1.8kg
素 材	AL, PC
照射角度	45°・60°・80°・120°
色 温 度	5100K
演 色 性	70RA以上
全 光 束	5100lm
動作温度	-25℃~55℃
平均寿命	50,000時間
保 証	1年

LEDだから瞬時に点灯・再点灯可能

従来の水銀灯に比べ瞬時に点灯、こまめな点灯・消灯で省エネに貢献します。電圧降下時でもすぐに点灯して安全です。

- 必要照度や配置高に合わせて、配光角度を5段階に切り替えることができます。

約5倍長持ち

長寿命約5倍長持ち！ 50,000時間

長寿命なので高所によるランプ交換の手間とコストを大幅に削減できます。
水銀灯 8,000~12,000h LED照明 50,000h

百科事典を保管管理している倉庫ではLED化でこれ迄の課題であった色焼けが無くなった。

紫外線がほとんど出ないので印刷物等も色焼けしない

物流センターの省エネ化

◆照明LED化シュミレーション

今期は219個のLEDを導入しました。
年間 電力291,965kwh削減。
6,203,821円電気料金が削減されます。



35

照明LED化 コストダウン&CO2削減シュミレーション

2013年1月8日

お客様情報					現状の照明とLEDの比較			
①お客様名	サンプル株式会社				品名	現状照明	他社LED	HOKO
②所在地(都道府県)	大阪府大阪市港区築港2-1-2				⑥利用数	水銀灯400W	他社98W	HK-1
③契約電力会社名	関西電力				⑦照明1個あたりの消費電力(安定器含む)	219 個	219 個	219 個
④契約電力会社のCO2排出係数(実排出係数)	実排出	0.450	調整	0.414	⑧1日あたりの平均点灯時間	415 W	98 W	70 W
⑤1kwあたりの電気使用料金	21.0	夏季	22.0	円	⑨1ヶ月あたりの平均点灯日数	14 時間	14 時間	14 時間
⑤1kwあたりの電気基本料金	0.0			円	⑩1時間あたりの電気使用量(利用数合計)	23 日	23 日	23 日
CO2排出係数一覧表(平成23年度 実排出係数/調整後排出係数)					⑪1ヶ月あたりの電気代	90.89kwh	21.46kwh	15.33kwh
東京電力	0.485	0.485			⑫1年あたりの電気代	¥614,564	¥145,126	¥103,661
中部電力	0.552	0.485			⑬ランプ1個あたりの価格	¥7,462,567	¥1,762,245	¥1,258,746
東北電力	0.641	0.546			⑭ランプ1個あたりの交換費用	6,500 円	62,000 円	60,000 円
関西電力	0.657	0.502			⑮製品交換サイクル(時間)	0 円	0 円	0 円
九州電力	0.932	0.692			⑯LED化に伴うイニシャルコスト(施工費等)	12,000 時間	50,000 時間	50,000 時間
						0 円	15,000 円	0 円

82.5%省エネ!

コスト推移(詳細)

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
水銀灯 400W	年間電気代(基本料金含む)	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567
	累計点灯時間	3864時間	7728時間	11592時間	15456時間	19320時間	23184時間	27048時間	30912時間	34776時間	38640時間
	年間ランプ交換回数	0回	0回	0回	1回	0回	0回	1回	0回	0回	1回
	年間ランプ交換費用	¥0	¥0	¥0	¥1,423,500	¥0	¥0	¥1,423,500	¥0	¥0	¥1,423,500
	年間合計額	¥7,462,567	¥7,462,567	¥7,462,567	¥8,886,067	¥7,462,567	¥7,462,567	¥8,886,067	¥7,462,567	¥7,462,567	¥8,886,067
	累計合計額	¥7,462,567	¥14,925,135	¥22,387,702	¥31,273,769	¥38,736,337	¥46,198,904	¥55,084,971	¥62,547,539	¥70,010,106	¥78,896,174
他社 98W	年間電気代(基本料金含む)	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245
	累計点灯時間	3864時間	7728時間	11592時間	15456時間	19320時間	23184時間	27048時間	30912時間	34776時間	38640時間
	年間ランプ交換回数	1回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回
	年間ランプ交換費用 & イニシャルコスト	¥16,863,000	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	年間合計額	¥18,625,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245	¥1,762,245
	累計合計額	¥18,625,245	¥20,387,490	¥22,149,734	¥23,911,979	¥25,674,224	¥27,436,469	¥29,198,714	¥30,960,959	¥32,723,203	¥34,485,448
HK-1	年間電気代(基本料金含む)	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746
	累計点灯時間	3864時間	7728時間	11592時間	15456時間	19320時間	23184時間	27048時間	30912時間	34776時間	38640時間
	年間ランプ交換回数	1回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回
	年間ランプ交換費用 & イニシャルコスト	¥13,140,000	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	年間合計額	¥14,398,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746	¥1,258,746
	累計合計額	¥14,398,746	¥15,657,493	¥16,916,239	¥18,174,985	¥19,433,731	¥20,692,478	¥21,951,224	¥23,209,970	¥24,468,717	¥25,727,463

* 本シュミレーションの数字は、実際とは多少の誤差があります。予めご了承下さい。

コスト推移(グラフ)

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
累計コストダウン額	水銀灯400W 他社98W	¥11,162,677	¥5,462,355	(¥237,968)	(¥1,361,790)	(¥13,062,113)	(¥18,762,435)	(¥25,886,258)	(¥31,586,580)	(¥37,286,903)	(¥44,410,725)
	水銀灯400W HK-1	¥6,936,179	¥732,358	(¥5,471,463)	(¥13,098,784)	(¥19,302,605)	(¥25,506,426)	(¥33,133,747)	(¥39,337,568)	(¥45,541,389)	(¥53,168,711)
	他社98W HK-1	(¥4,226,499)	(¥4,729,997)	(¥5,233,496)	(¥5,736,994)	(¥6,240,493)	(¥6,743,991)	(¥7,247,490)	(¥7,750,988)	(¥8,254,487)	(¥8,757,985)

3年目から**5,471,463円**も
コスト削減

82.5%Co2削減

◆LED照明によるCo2削減！

36

樹木が吸収し蓄積する二酸化炭素量は一本一本違います。例えば、適切に手入れされている80年生の スギ人工林は1ha当たり約170t(1年間当たり平均で約2.1t)、同じく80年生のブナを主体とする天然林は1ha当たり約100t(1年間当たり 平均で約1.3t)程度の炭素を蓄えていると推定されます。
(二酸化炭素に換算すると、それぞれ約620t、約370t、1年間当たりそれぞれ約 7.8t、約4.6t)

樹種別の二酸化炭素吸収量
(t/ha80年間:炭素換算)
(資料:林野庁資料)

スギ人工林

ブナを主体とする天然林



CO2排出量比較(実排出量)

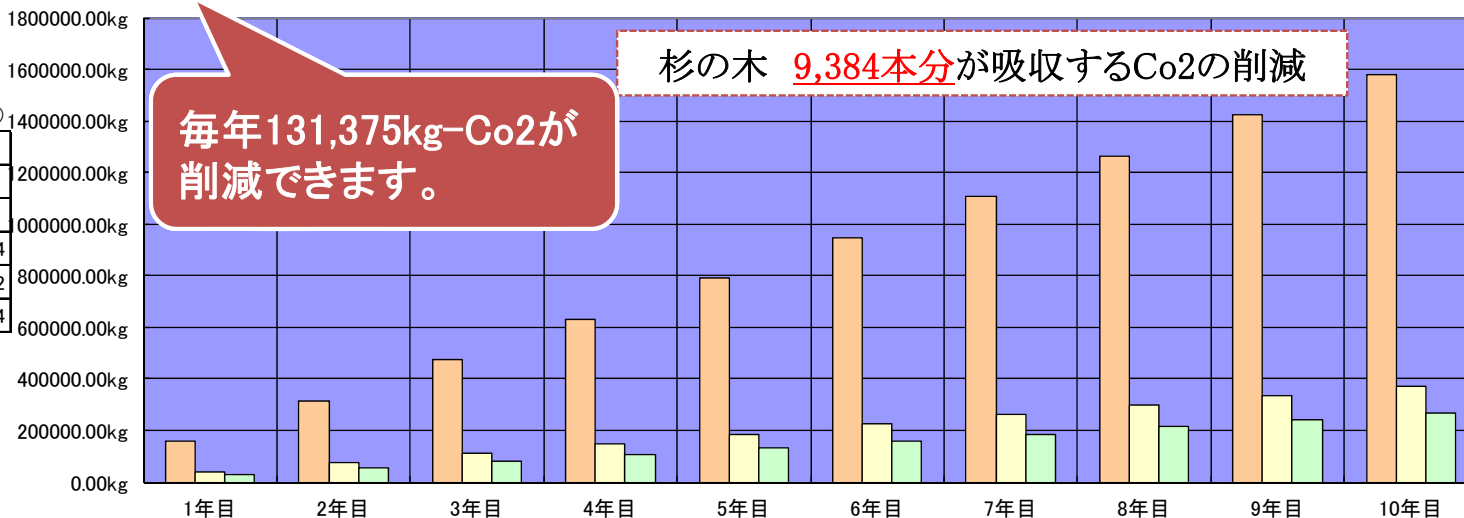
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
水銀灯400W 累計CO2排出量	158030.84kg	316061.68kg	474092.51kg	632123.35kg	790154.19kg	948185.03kg	1106215.87kg	1264246.70kg	1422277.54kg	1580308.38kg
他社98W 累計CO2排出量	37318.13kg	74636.25kg	111954.38kg	149272.50kg	186590.63kg	223908.75kg	261226.88kg	298545.00kg	335863.13kg	373181.26kg
HK-1 累計CO2排出量	26655.80kg	53311.61kg	79967.41kg	106623.22kg	133279.02kg	159934.82kg	186590.63kg	213246.43kg	239902.24kg	266558.04kg
差異(年間) 水銀灯400W ・ 他社98W	-120712.71kg	-241425.42kg	-362138.14kg	-482850.85kg	-603563.56kg	-724276.27kg	-844988.99kg	-965701.70kg	-1086414.41kg	-1207127.12kg
差異(年間) 水銀灯400W ・ HK-1	-131375.03kg	-262750.07kg	-394125.10kg	-525500.14kg	-656875.17kg	-788250.20kg	-919625.24kg	-1051000.27kg	-1182375.31kg	-1313750.34kg



(単位:kg)

	水銀灯400W	他社98W	HK-1
1日	572.576	135.2106	96.579
1ヶ月	13169.2365	3109.8438	2221.317
1年	158030.838	37318.1256	26655.804
5年	790154.19	186590.628	133279.02
10年	1580308.38	373181.256	266558.04

□ 水銀灯400W
□ 他社98W
□ HK-1



エコ包装の提案で資材の省力化！



大手百貨店・スーパーのギフト業務（お歳暮・お中元）

約10社の実績がある大手百貨店・スーパーのお中元・お歳暮の包装請負業務です。
簡易包装だけではなく、完全包装、二重包装、その他コールセンター業務も併設し、ビールやジュース類の創製作業も行っております。

エコ包装の提案



◆包装のミスを防止し包装紙使用料の削減



【ピッキング】



◆簡易包装85%



◆完全包装15%

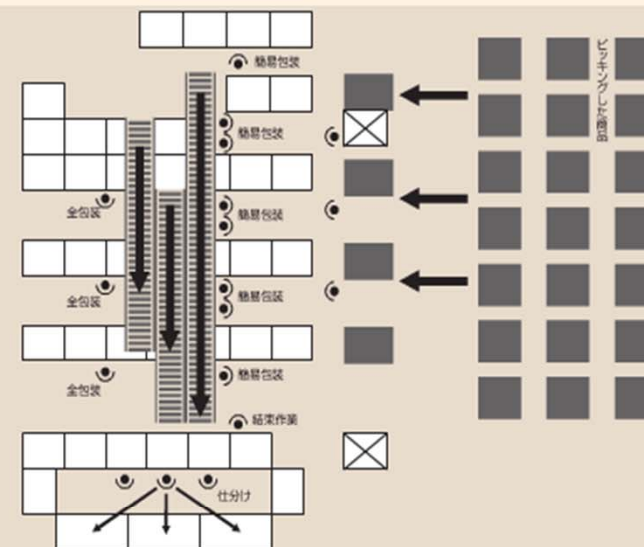


【仕分け】

実績例

大手百貨店・スーパー
約10社=378万セット

・物流センターA	100名	・物流センターC	200名
・物流センターB	300名	・物流センターD	100名



・A社	164万セット
・B社	68万セット
・C社	106万セット
・D社	40万セット
合計	378万セット

データ受信

- ・伝票発行
- ・出荷確定処理
- ・コールセンター開設

のし作成・お届け日 期間処理

包 装

- ・簡易包装
- ・完全包装
- ・複数、二重包装

出 荷

- ・方面別仕分け
- ・ラッピング、梱包
- ・各店別出荷

◆環境活動計画及びその評価・次年度取組内容



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

NO.	取組計画	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組み内容）
①	■ 電力による二酸化炭素排出量の削減【数値目標】	◎	継続	■ 全体的に節電意識は高まりました。基準年度対比 41% 削減できました！
	・ エアコンの適正化（冷房28℃ 暖房20℃）クールビズ・ウォームビズ	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ 昼休みの消灯、不要照明消灯	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ 仕事の効率化による残業時間の短縮	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ OA機器の省エネモード設定	◎	継続	・ 事務所内の節電は限界に近づいて来たので省エネタイプLED導入検討中！
	■ 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減【数値目標】	◎	継続	■ 公共機関使用やカーシェアリング効果で、基準年度比 67% 削減出来ました。
	・ エコドライブ運転	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ タイヤの空気圧の最適化、不要な荷物を下ろす	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ 計画的なルート、急発進、急加速しない	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
②	・ エンジンブレーキ使用	◎	継続	・ 今後も継続して車両台数の減車とカーシェアリングを継続して実施します。
	■ 廃棄物排出量の削減【数値目標】 一般廃棄物	×	継続	■ 社内での弁当や、DM、FAXの量が増えた！ 9%増となった。
	・ 分別ボックスの設置	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	・ コピー用紙の裏紙使用・古紙のリサイクル	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	■ 廃棄物排出量の削減【数値目標】 循環廃棄物	◎	継続	■ メールやPDF化によるペーパーレスを推進している。 75%削減となった。
	・ 作業ミスによる廃棄物の削減（ミスコピー防止）	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
③	・ ペーパーレス化推進（メールやPDF化コピー機で制御）	◎	継続	・ 今後も継続して実施する。
	■ 水道使用料の削減【数値目標】	◎	継続	■ テナント共同水道のため計測不可
	・ 節水シール・ポスター掲示で節水呼びかけ	◎	継続	・ 今後も継続して実施する「協働水道ですが節水シールや節水ポスター掲示で呼びかけ。
④		◎	継続	・ コーヒーやお茶などは毎日ペットボトルで計量する。
	■ グリーン購入【数値目標】	◎	継続	■ 母数に対して46%を目標としているが母数に対しての占有率は 45% となった。
⑤	・ 有害性の少ない資材の購入、事務用品グリーン購入比率向上	◎	継続	・ 今後も継続して実施する
	■ 地域環境美化促進【数値目標】	◎	継続	■ 雨天の場合は、事務所内清掃。 周辺の会社も巻き込んで行きたい。
⑥	・ 3R促進「リデュース・リユース・リサイクル」	◎	継続	・ 今後も継続して実施する エコキャップ運動のさらなる推進
	■ 生物多様性への配慮【数値目標】 在来種を中心に植樹	◎	継続	■ 毎年東大阪市職員や幼稚園児・布施北高校・大商大の学生と環境ボランティア団体と一緒に中央環状線沿いに植樹を実施！在来種1,100本の記念植樹を計画
⑦	・ 毎年1回東大阪市中央環状線沿いに1,100本の植樹を実施	◎	継続	
	■ 物流倉庫のグリーン化提案	◎	継続	■ LED照明はまだまだ高額なため成約につながるの難しいが、関西電力の電力料金値上げや水銀条約締結で機運は高まっている。今後も継続して実施する。
	低コスト・工事不要のLED照明の提案と販売	◎	継続	

◆環境関連法規制等の遵守状況



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

39

法的義務を受ける主な環境関連規制は次のとおりであります。

適用される法規制	適用される施設等	関連条例による規制	該当する活動	環境関連法規制への違反、訴訟等の有無
・ 廃棄物処理法	廃棄物集積場	大阪府生活環境の保全等に関する条例	テナントビルの契約内容に準じます	無
・ 家電リサイクル法	事務所	大阪府環境基本条例	家電リサイクル法に基づいて処分 メーカー引取り	無
・ 自動車リサイクル法	社用自動車	使用済み自動車の再資源化等に関する法律	自動車リサイクル法に基づいて処分 車両購入時	無
・ NOx・PM法	ディーゼル車	大阪府生活環境の保全等に関する条例	適合車の使用※ディーゼル車両は無し	無
・ グリーン購入法	事務所	国等による環境物品の調査の推進等に関する法律	環境に配慮して製品を優先的に購入	無
・ 小型家電リサイクル法	事務所	小型家電リサイクル法に基づいて処分	携帯電話・デジタルカメラ・ノートパソコン・ 時計等の小型家電	無
・ その他の要求事項	派遣先	派遣先での廃棄物分別や客先でのマネジメントシステム の活動に準ずる。	派遣先での廃棄物分別や客先でのマネ ジメントシステムの活動に準ずる。	無

✓環境関連法規制等の遵守状況の結果、環境法規性等の逸脱はありませんでした。
✓また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

✓・平成25年4月1日から小型家電リサイクル法が施行されました。
✓・大阪市では2013年10月1日から再生可能な資源紙類の収集ができなくなります。
✓・大阪市内事業者様は古紙回収リサイクル事業者との契約、分別など必要がある。

区分	承認	作成
登録	田中恭平	田中恭平
遵守評価		

順守評価日：2013年04月8日
登録簿更新日：2013年04月01日

火災訓練&防災訓練実施

火災が発生しないように予防を行う。火災発生の場合、緊急対応を適切に行うことにより従業員と近隣住民の安全及び火災による環境汚染を防止する。

40



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

事故・災害等に関する報告連絡体制
【派遣事業・請負事業用】

南大阪営業所

事故・災害現場
(株)KDP 本社
発見者

船員病院
tel: 06-6572-5721

港警察署
tel: 06-6574-1234

港消防署
tel: 06-6573-0119

(株)KDP本社 営業管理本部
06-6577-2977
営業本部長 金谷浩樹
HP:090-1136-1471

(株)KDP本社より事故報告
をメールにて全社員に配信
する

(株)KDP
全社員

(株)KDP本社 管理本部
06-6577-2977
管理本部長(兼)総務部長 植本 典生
HP:080-1431-5300

(株)KDP本社
06-6577-2977
統括本部長 鈴木 利夫
HP:090-2010-2977

大阪西労働基準監督署

重大災害の場合は、大阪西労働基準
監督署に報告

泉佐野消防署を招いて家主様と一緒に実施！

年2回実施



本社社屋の裏庭

11月



内容: 本社社屋の裏庭にて地元消防団
を招いて訓練を実施しました。

大阪市立阿倍野防災セ
ンターにて防火・防災に
関するセミナーに参加
2013年10月10日



本社社屋の裏庭

6月



消火器
FIRE EXTINGUISHER

◆編集後記&代表者による全体の評価と見直し記録

41

- ◆ 初めて環境レポートを発行してから6年目を迎えました。関係各位の皆様方にご助力いただき、大変お世話になりました事を改めてお礼申し上げます。私たちは「地域に喜ばれ、地域に必要とされる」会社作りを目指し、日々様々な活動を実施するとともに、その情報公開に努めてまいりました。「わかりやすい・読みやすい・楽しい」報告書を心がけています。今年度は委員会と大幅に組織変更を行うなど、その取組を前進させました。委員会の取り組みを社内全体に浸透させていくためにも、より具体的な活動目標を設定し、PDCAを効率よく回し、環境経営活動の充実を目指します。
- 反省：
 - 1. 環境保全の活動が自社の環境経営を目指しましたが、成果につながるまでには至らなかった。
 - 2. 昨年より環境委員会の組織が一新して取り組んできましたが継続的な改善努力が見られなかった。
 - 3. 省エネタイプLED提案も市場の評価を得られるようになり、販売台数は219台となったものの目標台数の330台に届かなかった。
 - 4. 社員、スタッフの一般家庭内での環境負荷低減の意識は高まったものの部分的でありその数値化が今期も出来なかった。
 - 5. 環境に対する意識向上にはあと一歩つながらず、南大阪営業所を交えた定例の勉強会の実施回数が少なかった。
- 評価すべき点：
 - 1. 省エネタイプのLEDの営業展開を実施し、目標達成までには届かなかったものの219台の導入となった。
 - 1. 400w水銀灯から省エネタイプの70wLED照明導入で、年間に削減する電力量は「**291,965kwh**」相当です。
 - 2. 二酸化炭素削減量は「**131,375kgCo2**」相当です。
 - 2. 地球環境問題全国交流会に参加し「二酸化炭素削減大賞受賞」熊本県阿蘇の山に記念植樹を行いました。
 - 3. フレックス勤務体系を活用し残業時間を無くす運動実施し成果が出てきました。
 - 4. 社用車の減車及び通勤車両廃止し公共機関利用促進やカーシェアリングによる積極的に取り組み成果がでた。
- 目標・活動計画の変更
 - ①電気量の削減目標は、基準年度（2009年度対比95%）に改定
 - ②自動車燃料の削減目標は、基準年度（2009年度対比43%）に改定
 - ③一般廃棄物の削減目標は、基準年度を2012年度と改め（2012年度対比98%）に改定
 - ④循環廃棄物の削減目標は、基準年を2012年度と改め（2012年度対比95%）に改定
- その他の変更
 - ①2011年環境関連法規の取りまとめで、小型家電リサイクル法が施工されました。
 - ②2011年10月1日から再生可能な資源紙類の収集ができなくなりましたのでその対策。
- ◆ 今後は、反省課題を検証し、次年度への成果につなげて参ります。社内としては、環境保全への活動が自社のビジネスの中核業務となるべく、今年から新たな事業の取り組みとして、省エネタイプのLEDの販売に注力し、積極的に取り組んでいくつもりです。最後に、この環境活動レポートは、当社の環境活動をはじめ、社会活動、社員への活動を含めた持続可能性レポートに近い形にしております。わたしたちの活動内容を皆様にわかりやすくお伝えできるように作成しましたが、不十分な点があると思いますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 金谷 尚

■ 大阪3Rリーダー賞受賞！

ハイライト

42

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		



大阪市が主催する、事業系ごみの減量に向けた取り組みとして事業者が自主的に取り組んでいるごみ減量・リサイクルの実例を募集する「[大阪市事業者リサイクルコンテスト](#)」に応募し見事受賞が決定し、平成23年3月17日（木）に阿倍野区民センター小ホールにおいて表彰されました。

受賞者一覧

OSAKA CITY
不 大阪市



- ・ **株式会社 KDP**
 ＜紙ごみのリサイクルの推進＞ ＜得意先へのごみ減量の働きかけ＞
- ・ **株式会社 大伸社**
 ＜一般廃棄物ゼロに向けての取り組み＞ ＜更なる発生抑制に向けての取り組み＞
- ・ **医療法人 西中医学会**
 ＜NPOと協力した地域へのエコな取り組みの発信＞ ＜古紙回収における工夫＞
- ・ **日澱化学 株式会社**
 ＜徹底した分別によるごみ減量と経費の節減＞ ＜社内における管理監督者会議による廃棄物削減運動＞
- ・ **繁栄商店街振興組合**
 ＜古紙回収拠点エコステーション＞ ＜エコステーションからの情報発信＞
- ・ **リコージャパン株式売社 関西営業本部**
 ＜製品の包装廃棄物の減量化・再資源化の取り組み＞ ＜オフィス内廃棄物の減量化・再資源化の取り組み＞

◆25年度なにわエコ会議省エネ優秀賞受賞！

ハイライト

43

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

- ◆ 平成22年3月3日 二酸化炭素削減コンペ 普及啓発賞受賞！
- ◆ 平成23年3月3日 二酸化炭素削減コンペ 地球環境美化貢献賞！
- ◆ 平成25年1月6日 節電・省エネコンペ 省エネ大賞受賞！
- ◆ 平成25年11月16日 節電・省エネコンペ 省エネ優秀賞受賞！
- ・ なにわエコ会議「環境に配慮した企業部会」は、電力需要の抑制策や地球温暖化防止の一環として、大阪市内の事業者に対して社会的ニーズに沿った取り組みとしてピーク電力を抑制するとともに省エネに取り組む「節電・省エネコンペ」を2013年7月～9月の期間で実施しました。
- ・ 株式会社KDPは、「省エネ大賞」をみごと受賞しました！



○事例発表会・意見交換会 事例発表会では、各参加事業者の方から各社が取り組む省エネや環境活動に関する興味深い発表でした。さまざまな経営努力により環境に配慮されています。また、意見交換会では、一般のご参加者の方から質問がされるなど活発に議論されました。

◆平成25年度 節電・省エネコンペにて「省エネ優秀賞」を受賞！ 4年連続して受賞しました。

- なにわエコ会議「環境に配慮した企業部会」は、電力需要の抑制策や地球温暖化防止の一環として、大阪市内の事業者に対して社会的ニーズに沿った取り組みとしてピーク電力を抑制するとともに省エネに取り組む「節電・省エネコンペ」を2013年7月～9月の期間で実施しました。株式会社KDPは、「省エネ大賞」をみごと受賞しました！

◆中小企業家同友会
全国協議会総会にて受賞！

ハイライト



44



承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平

- ☆ 2011年7月5日・6日の2日間にわたり全国から1,100人を超える会員が集い、**中小企業家同友会全国協議会 第43回 定時総会**が開催されました。そんな中、昨年1年間積極的に環境経営に取り組みをした企業124社の中から、1次審査2次審査を通過した優秀な企業24社が最終的に選ばれ表彰を受けました。株式会社KDPIは、「社員と共に賞」を受賞しました！ 人材サービス業であること、環境報告書を外部発信し、取引先も含めて環境活動の啓発活動を推進していること、地球温暖化防止・生物多様性保全への取り組み、持続可能な社会を作るために一人ひとりが環境行動宣言をしようと訴えていること、みんながエコACTIONとして美化ACTION・燃費ACTION・啓発ACTION・省エネACTIONに取り組んでいること、社内に環境委員会を設置し、環境経営に積極的にと陸組をしていることが評価の対象となりました。**◆4月19日第54回定期総会で昨年に続きW受賞！**
- シェラトン都ホテルで大阪府中小企業家同友会第54回定期総会が開催されました！今年支部総会、ブロック総会、定期総会が同時開催となり、総勢530名を上回る盛大な総会となりました。そんな席上におきまして、今年も…企業変革賞とエコフェスプロフェッショナル賞のダブル受賞をすることができました！昨年に続いてのダブル受賞です！エコフェスプロフェッショナル賞はエコアクション21の環境レポートの、環境省ではなく、大阪府中小企業家同友会の評価におきまして受賞したものであります。



◆これまでの各種表彰状関係

ハイライト

45

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		



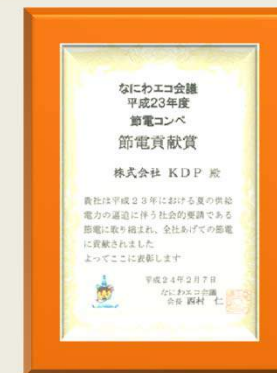
2010年大阪市主催
リサイクルコンテスト3Rリーダー賞



2010年中小企業家同友会主催
エコフェスプロフェッショナル賞



2010年なにわエコ会議主催
地域環境美化貢献賞



2011年なにわエコ会議主催
節電貢献賞



中小企業家同友会全国協議会 第43回定時総会で社員と共に賞受賞！



2007年排出権証明書



2007年DoYuEco努力賞



2008年EA21地域事務局賞



2009年環境レポート大賞



2009年なにわエコ会議普及啓発賞

ハイライト

社内活動

46

承認	確認	作成
代表者	環境責任者	環境事務局
金谷宏	田中恭平	田中恭平
		

◆ 企業訪問会

3月4日（金曜日）大阪府中小企業家同友会「ブロック企業訪問会」を開催しました。大変多くの心温まる感想文を頂戴し、社員一同心より感謝いたしました。多少不安もありましたが今回は社員を中心とした報告に挑戦しました。社員の報告を聞いて、改めて「出番を与えること」の重要性を深く感じることができました。社員にとって、これから大きく成長できる貴重な体験となりました。



◆ 20周年記念祝賀会

今年当社は、20周年という記念すべき年を迎えスタートしました。ところが3.11に東日本大震災が発生、非常に厳しい経済情勢の中でのスタートとなりました。世の中は自粛ムード一色でした。20周年記念祝賀会を開催すべきかどうか大変迷いましたが、こんな時こそ元気を出すべきだと考え、ホテルシーガル天保山にて祝賀会を開催しました。記念祝賀会前は顧問会計士立会いのもと「社員総会」を開催しました。今期入社の新入社員5名の入社式、引き続き全社員への社章&クレド贈呈式、新取締役社長就任のあいさつを行いました。総会後の祝賀会では社員、お客様、金融機関合わせて85名を超える来場者を迎え社員の「武術・バンド演奏」など楽しいパフォーマンスを交え盛況のうちに祝賀会を終えました。

◆ 環境経営実践企業訪問

2014年2月4日企業訪問、株式会社吉武工務店は、単なる経費節減や電力消費の削減といったことだけではなく、経営そのものが「環境経営」をされていました。それは、環境にやさしい無垢材の仕様やシラス壁を使って人間にやさしい、そしてまた、環境にもやさしい経営です。仕事は工務店ですが、提案する資材は天然の間伐材の活用や雨水を活用して、トイレの排水に使用したり、畑の水やりに活用されています。室内には、暖炉を置き天然の間伐材を巻きにして、電気屋ガスを一切使用せずに暖房効果が得られていました。



◆ 魅力発見ツアー

2月28日 午前9:00～ 大学生が18名当社を訪問してくださいました。前日のエントリーは28名だったんですが…あいにくの雨で参加者が10名減ってしまったようです。午前9:00大型バスが会社の前に横付けされると…リクルートスーツに身を固めた初々しい学生たちがバスを降りてきます。朝早くから、足元の悪い中ようこそお越しくださいました。当社は、見て頂くような工場はありませんので…毎朝やっている「朝礼」の模様を見学して頂きました。



ハイライト

47

[illegible]

A person wearing a light-colored pith helmet with the number '48' on the front is looking through red-rimmed binoculars. They are positioned in a field of tall, green grass. The image is used as a background for a presentation slide.

48

Thank You!

君たちの未来が見えるかい？